

# 6

## 資料編



## 6. 資料編

### 6-1. 上位関連計画

---

#### (1) 松原市第4次総合計画（平成23年3月）

##### 1) めざすべき将来都市像

挑戦し続ける 元気あふれるまち まつばら

##### 2) 計画の期間

基本構想：平成23年度から平成30年度までの8年間

基本計画：平成23年度から平成30年度までの8年間

##### 3) 将来人口推計と目標人口

将来人口推計は、平成30年で118,372人、高齢化率は29.5%と予想

将来目標人口は、120,000人を目指す

##### 4) 基本目標と基本方針

安心して住み続けることができるまちづくり

- ・ 限りある資源を活用し持続可能な地域環境や生活環境をつくります
- ・ 安全で安心して暮らせるまちの環境を守り育てます
- ・ 市民の暮らしをつくる適切な土地利用を図ります
- ・ ゆとりと魅力ある定住にふさわしい住まいの環境をつくります

市民誰もが健やかに暮らせる和らぎのまちづくり

- ・ 市民自らが健康づくりに取り組む環境をつくります
- ・ 地域福祉の充実を図り、和らぎのまち松原を実現させます
- ・ 地域医療ネットワークを確立します

未来を拓く自立心を育む人づくり

- ・ 子育てのまち松原を実現します
- ・ 生きる力を育む教育を推進します
- ・ 健康で豊かな心身を育む環境をつくります
- ・ 生涯を通じて学べる環境をつくります

利便なまち、元気で活力あふれるまちづくり

- ・ 地域経済と雇用を支える産業の振興を図ります
- ・ 今あるまちの資産を再編し松原らしい元気なまちの資産へと再生します
- ・ 幹線道路沿道を活用して土地の計画的有効活用を図ります

市民と行政の協働によるまちづくり

- ・ 市民によるコミュニティ活動を促進し、協働のしくみをつくります
- ・ 行政サービスの質の向上、情報の公開に取り組みます
- ・ 人権を尊重し共に生きる社会をつくります

5) 基本的施策（バリアフリーに関連する事項）

安全・安心の地域づくり

人にやさしい施設、道路づくり

高齢者、障害者等をはじめ、多くの市民が集まり利用する鉄道駅、建築物、公園、駐車場、道路のバリアフリー化を計画し、人にやさしい施設、道路の整備を推進します。

## (2) 松原市新都市計画マスタープラン（都市計画に関する基本的な方針）

（平成 24 年 3 月）

都市計画マスタープランは、平成 13 年度に策定し（平成 23 年を目標年次）、平成 21 年 4 月に時点修正を行っています。

その後、上位計画である「松原市第 4 次総合計画」が策定され、平成 30 年度を目標とした新たな将来像が示されたこと、「南部大阪都市計画区域マスタープラン」が改定されたこと、また、市民ニーズや社会経済情勢の変化に的確に対応していく必要があることから、新たな都市計画を進めることを目的として、新たに策定されています。

### 1) 計画対象区域及び目標年度

計画対象区域は本市全域（都市計画区域）とし、目標年度は平成 24 年度を基準年度とし、概ね 20 年後を展望しつつ、10 年後の平成 33 年度を目標年度とします。

### 2) 将来都市像

都市計画マスタープランの将来都市像は、第 4 次総合計画のめざすべき将来都市像に基づき、以下のように設定されている。

#### まちの転換期を担うまちづくり

人口減少、少子高齢社会が進む中、真に必要とされる行政サービスを、持続、安定して提供するため、選択と集中による自主性と自立性のあるまちづくりを市民参加により推進していきます。

#### まちの特性を高め、まちの課題を克服するまちづくり

積極的にまちの課題を克服していく方向でまちづくりを進めていきます。松原のまちの未来の扉を拓き、新たなまちの姿を創っていきます。

#### 愛着と誇りを共有し、ともに進める協働のまちづくり

様々な行政情報を公開し、市民がまちづくりの方向を選択できる協働の仕組みをつくり、「私たちのまち」のまちづくりを推し進めていきます。

### 3) 特性と問題点及び市民の意向（アンケート調査による）

（バリアフリーに関する事項）

項目	特性と問題点	市民の意向（高いもの）
公共交通等	・近鉄南大阪線河内松原駅、高見ノ里駅、布忍駅、河内天美駅があり、大阪都心への利便性が高い。	・駅舎や駅周辺のバリアフリー化、駅前広場などの整備
住宅地		・バリアフリーやリフォームの指導 ・支援
商業地	・鉄道駅周辺では高齢化率が高い。	・駅舎や駅周辺のバリアフリー化、駅前広場などの整備 道路・交通
公共施設	・市役所、文化施設、保健・福祉施設等の公共施設は、河内松原駅と高見ノ里駅の間に集積している。	・バリアフリー化の推進

#### 4) 都市づくりの課題（バリアフリーに関する事項）

##### 都市の居住性の向上

安全な生活道路等の確保や公共交通の充実

高齢者などが移動しやすい安全な生活道路の確保や駅前広場、鉄道駅及びその周辺のバリアフリー化や公共交通機関及び結節機能等の強化を推進する必要があります。

快適な住環境の形成

住宅については“住宅のバリアフリー化”などが求められています。

#### 5) 都市づくりの方針（バリアフリーに関する事項）

##### 道路・交通の方針

###### 【道路の方針】

・バリアフリー化の推進

「松原市バリアフリー基本構想」に基づき、鉄道駅周辺等における道路のバリアフリー化を推進します。

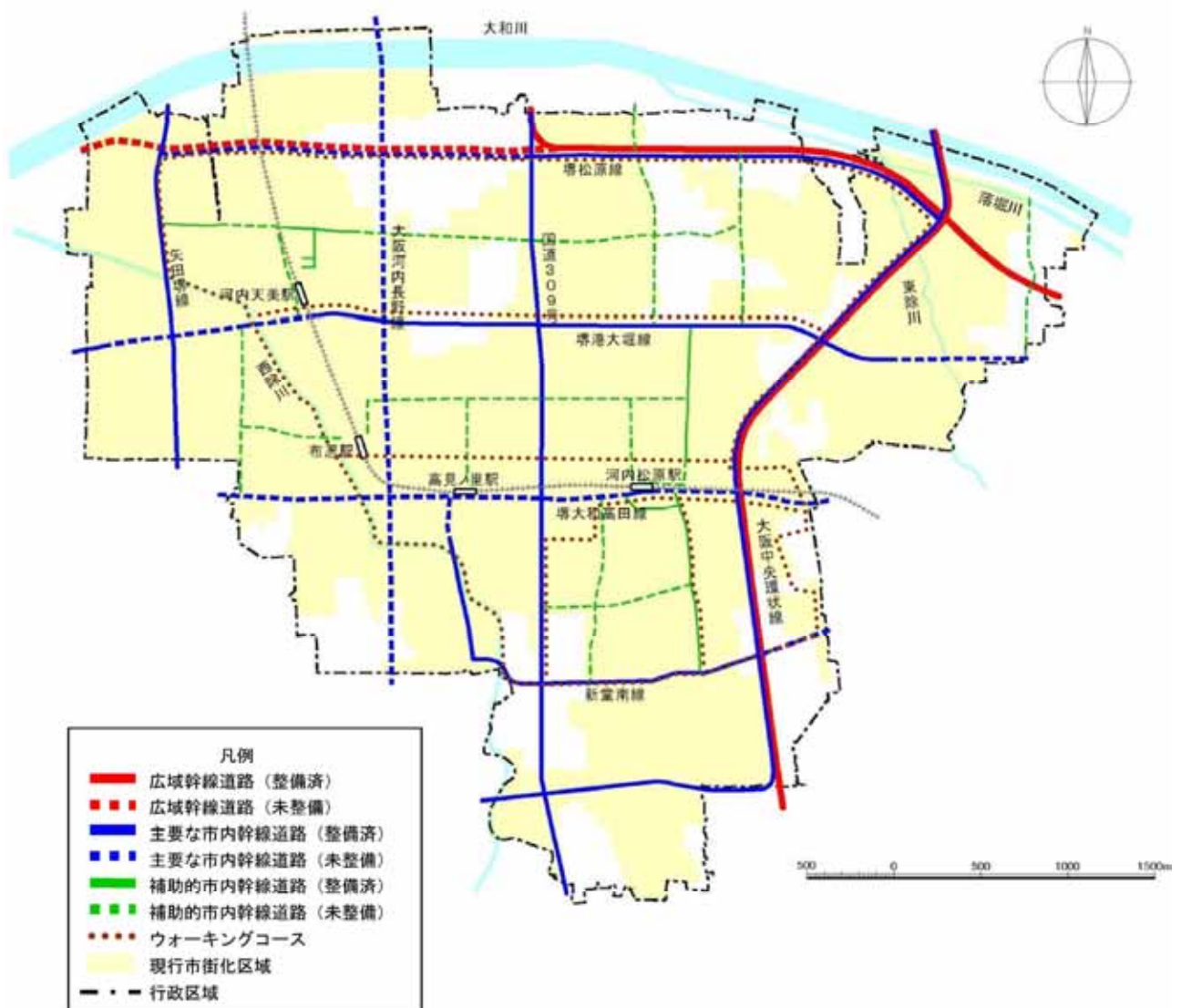


図 6-1：道路・交通の方針図（出典：松原市新都市計画マスタープラン）

#### 【公共交通の方針】

- ・鉄道サービスの充実

河内天美駅、布忍駅及び高見ノ里駅のバリアフリー化を推進します。

#### 公園・緑地の方針

#### 【公園・緑地の方針】

- ・都市公園の充実

レクリエーション機能や防災機能等を有する都市公園の整備とともに、「長寿命化計画」に基づき、公園施設のバリアフリー化等を検討します。

#### その他公共施設の方針

- ・その他公共施設の充実

在宅の子育て支援として、地域子育て支援拠点事業（ひろば型・センター型）を推進します。また、今後、新設及び増改築する保育所等について施設のバリアフリー化を検討します。

#### 市街地・住宅地の方針

#### 【市街地の方針】

- ・駅前商業地等の活性化

「大阪府福祉のまちづくり条例」に基づき、一定規模（100㎡以上200㎡未満のコンビニエンスストア等）の都市施設についてバリアフリー化を促進します。

#### 【住宅地の方針】

- ・安心・安全な住宅の確保

重度障害者等が住み慣れた地域で自立し、安心して生活ができるよう「松原市重度障害者等住宅改造助成事業」により住宅のバリアフリー化を支援します。

- ・市営住宅の適切な管理

市営住宅の集約建て替えとともに、既存市営住宅のバリアフリー化を推進します。

### (3) 松原市バリアフリー基本構想（平成 16 年 3 月）

#### 1) 基本方針

##### 安全で便利な駅づくり

河内松原駅における案内設備の充実や駅前広場におけるエレベーターの設置等による駅の利便性向上を図るとともに、デッキの階段の改良による安全性の確保にも努めます。

##### 安全で快適なみちづくり

特定経路における有効幅員 2m 以上の歩道の確保など、歩行空間の確保に努めるとともに、段差や勾配の解消などといった安全性の向上も進めていきます。また、植栽や水路による快適な歩行空間の形成に努めます。

##### みんなにわかりやすいみちづくり

市役所をはじめとする公共公益施設までの案内標識、視覚障害者誘導用ブロックの設置や主要な交差点における音声機能付き信号機の設置によって、全ての人にわかりやすいみちづくりを進めます。

##### みんなが協力するみちづくり

関係機関の連携によって河内松原駅周辺の一体的かつ重点的な整備を図るとともに、行政、企業、市民が協力して基本構想の実現を目指します。

#### 2) 重点整備地区

近鉄南大阪線河内松原駅は市域で乗降客が最も多く、また河内松原駅を取り巻く当該地区は、本市の玄関口として中心市街地を形成するとともに市役所をはじめとする公共公益施設が多数立地しており、バリアフリー化の必要性及び整備効果は高いものと考えられます。また、都市計画マスタープラン等上位関連計画においても河内松原駅周辺は、本市の商業・業務集積の中心として利便性の高い高次都市機能の整備を目指すものと位置づけられており、これより、河内松原駅周辺を重点整備地区として選定します。

重点整備地区は、河内松原駅から徒歩圏（半径約 700m の範囲）で、主要な公共公益施設を含む範囲とします。

表 6-1：重点整備地区

区域	田井城一・三丁目、阿保一・三・四丁目、上田一～七丁目、新堂一・二丁目
面積	約 138.2ha
主な公共公益施設	松原市役所、松原警察署、松原郵便局、松原消防署、松原市文化会館、松原公民館、市立保健センター、府民健康プラザ、市立松原病院、市民体育館、松原市民松原図書館、松原市民プール、松原中央公園、ゆめニティプラザ、総合福社会館、松原市民ふるさとぴあプラザ、道夢館



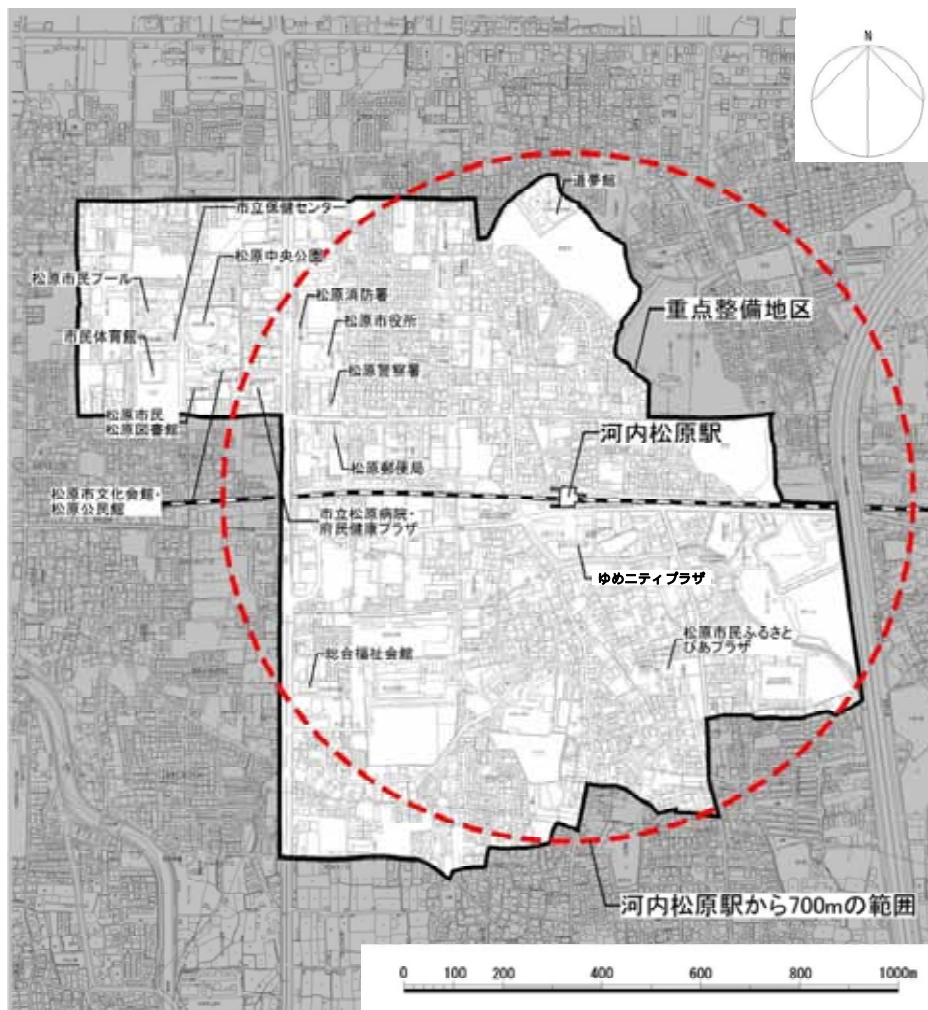


図 6-2 : 重点整備地区

### 3) 特定経路

特定経路の設定にあたっては、河内松原駅から周辺の公共公益施設までの経路における利用頻度と利用する上での満足度に関して、市民を対象としたアンケート調査を実施しました。アンケート調査の結果から、最も利用頻度の高い市役所、松原図書館等までの経路と、2番目に利用頻度が高く市の福祉施策の拠点でもある総合福社会館までの経路を特定経路と設定しています。

また、重点整備地区内における歩行空間ネットワークの形成を目的として「準特定経路」を位置づけ、特定経路に準じる形で歩行空間の確保と安全性の確保に努めます。

表 6-2 : 特定経路

種類	路線	区間
特定経路	我堂一津屋線	三宅上田線交差点～松原図書館
	堺大和高田線	河内松原駅～上田1号線交差点
	国道309号	上田2号線交差点～総合福社会館
準特定経路	三宅上田線	河内松原駅～我堂一津屋線交差点
	堺大和高田線	上田1号線交差点～国道309号交差点
	上田1号線	堺大和高田線交差点～上田2号線交差点
	上田2号線	上田1号線交差点～国道309号交差点

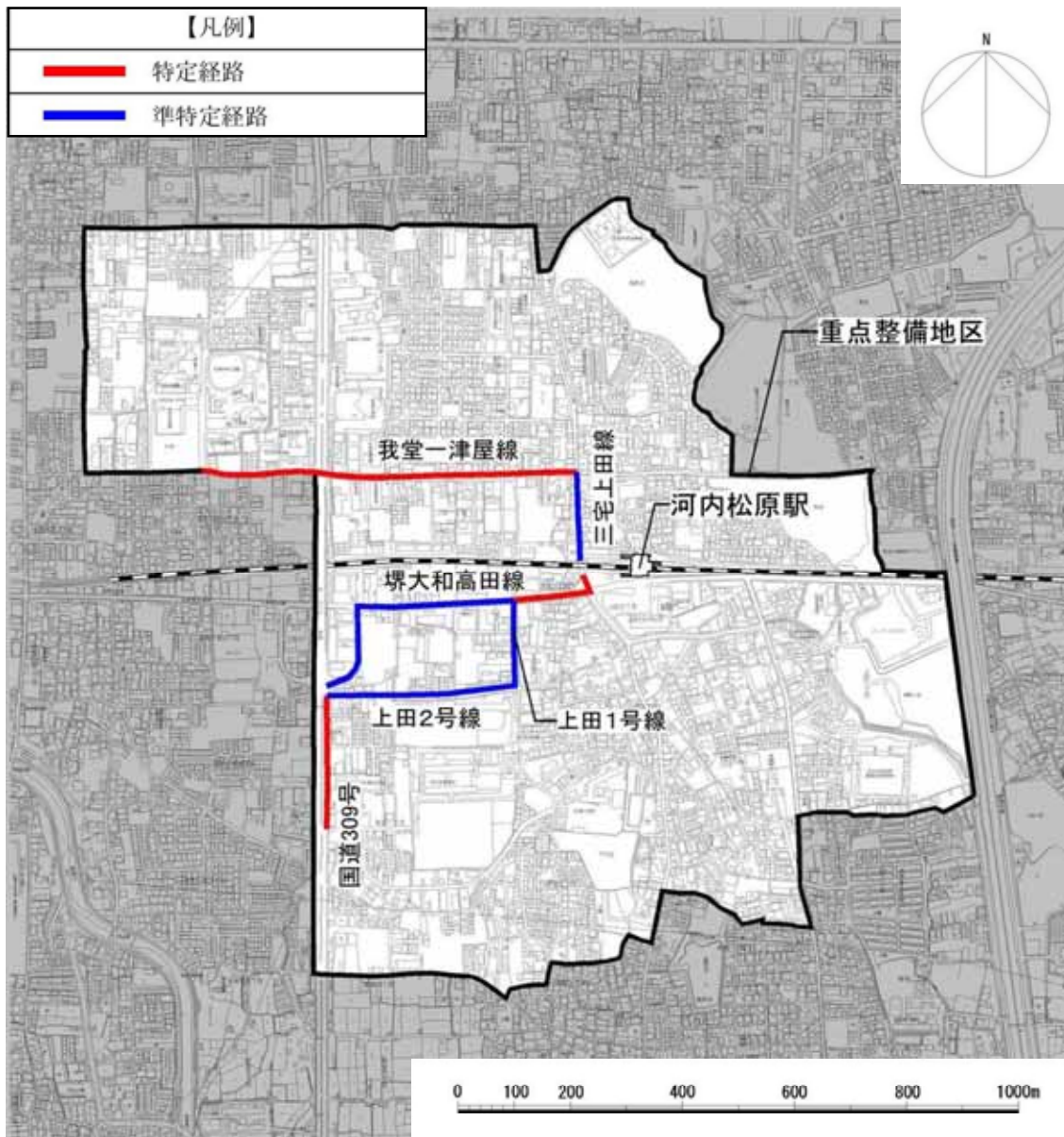


图 6-3：特定経路と準特定経路

(4) 松原市地域福祉計画（平成 21 年 3 月）

1) 基本理念

市民一人ひとりが助けあい、すべての市民がいきいきと暮らせる福祉のまちづくり  
～すべての市民がともに考え、ともに行動する「共生のまち・松原」～

2) 基本視点

- ・共に暮らす
- ・共に愛する
- ・共に生きる
- ・共に目指す
- ・共に育む
- ・共に知る
- ・共につくる

3) 計画の期間

平成 21 年度～平成 25 年度までの 5 ヶ年。

4) バリアフリーに関連する重点施策

重点施策 4 『セーフティネットを支える生活基盤づくり』

推進目標 1 安心して生活できる環境づくり

安心して外出できるまちづくり

施設のバリアフリー

- ・公共施設におけるバリアフリー化の促進

公民館などの公共施設におけるバリアフリー化の計画的な整備を推進していく。

- ・民間施設等のバリアフリー化の促進

民間施設や店舗等におけるバリアフリー化を働きかけるため、民間事業者に対する啓発活動や建築確認申請時における指導を行う等、積極的な働きかけを行う。

- ・公園等のバリアフリー化の促進

公園等は住民の憩いと交流の場としての役割を持つことから、十分な機能を果すことができるよう、整備を促進する。

道路や交通の整備促進

- ・道路の段差解消の推進

公共施設と公共施設間にあるアクセス道路のバリアフリー化など、車いす等の移動の妨げにならないよう、道路の段差解消を推進していく。

- ・歩行者空間の確保

道路交通体系の整備を推進し、地域の特性に応じた歩道整備を進めていく。また、違法駐輪に対する啓発も行う。

- ・きれいなまちづくり啓発事業

市内の道路清掃や違法看板の撤去等への市民ボランティアの参加呼びかけ、意識の向上を図る。

## 移動支援の充実

- ・福祉タクシー事業の充実  
移送サービスや福祉タクシー等、現在実施している事業の周知及び利用の促進を図る。
- ・バスの利便性の向上を図る  
バスの運営会社に対し、最新式の低床式バスの導入や行き先音声案内及び文字による案内の拡充を要請していく。
- ・ガイドヘルプサービスの充実  
障害者が安心して外出できるための手段のひとつとして、ガイドヘルパーの確保に努める。
- ・有償活動を含めたボランティアの組織化  
外出介助等の移動支援について、有償活動も含めたボランティアの組織化を促進し、利用者ニーズに応じた外出支援を進める。

(5) 第3期 松原市障害福祉計画（平成24年3月）

1) 基本的理念

障害のある人の自己決定と自己選択の尊重

ノーマライゼーションの理念の下、障害の種別、程度を問わず、障害のある人が自らのその居住する場所を選択し、その必要とする障害福祉サービスそのほかの支援を受けつつ、障害のある人の自立と社会参加の実現を図っていくことを基本として、障害福祉サービスの提供基盤の整備を進めていく。

地域生活移行の推進及び日中活動サービスの確保

障害のある人が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、グループホームやケアホームなどの居住の場の確保に努めるとともに、生活介護や生活訓練、自立訓練などの日中活動サービスの確保に努めていく。

福祉施設から一般就労への移行等の推進

就労移行支援や、就労継続支援等のサービス利用を促進することにより、福祉施設から一般就労への移行を進めるとともに、松原市雇用就労支援センターや南河内北障害者就業・生活支援センター等と連携を図り、障害のある人の雇用の場の拡大を図る。

地域でつくる障害者支援ネットワークの構築

松原市地域自立支援協議会を中心に各団体や事業所等とのネットワーク体制を構築していくとともに、相談支援事業等の評価や、情報の共有・普及を図り、サービスの質の向上をめざす。

2) 計画期間

3か年（平成24年度から平成26年度）

(6) 松原市老人福祉計画及び介護保険事業計画（平成24年3月）

1) 基本理念

～人生の喜びを共に支える福祉のまちづくり～

2) 基本目標

安心して暮らせる地域づくり

- ・日常生活への支援
- ・高齢者にやさしい住環境づくりの推進
- ・認知症高齢者支援体制の整備
- ・高齢者虐待防止と権利擁護の推進

健康づくりと介護予防対策の充実

- ・健康づくりの推進
- ・介護予防の推進

高齢者の社会参加と生きがいづくり

- ・高齢者の多様な生きがい活動への支援
- ・高齢者の就業促進

介護保険事業の適正・円滑な運営

- ・介護サービスの質の確保・向上
- ・介護サービスの適正な実施
- ・利用者本位のサービス提供の推進

地域で支える総合的な支援体制の構築

- ・地域包括支援センターの機能強化
- ・医療と介護の連携強化
- ・在宅療養の推進
- ・高齢者の孤独死防止の推進
- ・災害時における高齢者支援体制の充実

3) 計画の期間

平成24年度から平成26年度の3年間

4) 高齢者施策の推進方策（バリアフリー関連）

高齢者にやさしい住環境づくりの推進

（現状と課題）

高齢者をはじめ、すべての人が慣れ親しんだまちで自立した生活を送るため、公共施設などのバリアフリー化、ユニバーサルデザイン化を誘導し、誰もが住みやすいまちづくりを進めていく。

( 施策の方向性 )

- ・関係各課との連携のもと、高齢者の生活様式に対応したバリアフリー住宅への改造支援、高齢者向け住宅の普及促進など、高齢者の自立に配慮した住環境整備を進めていく。
- ・関係各課との連携のもと、高齢者が自由に外出や社会参加ができ、生活圏、行動圏を広げられるよう、生活関連施設のユニバーサルデザイン化を誘導し、高齢者にやさしいまちづくりの推進をしていく。

( 具体的事業 )

バリアフリー基本構想の推進 ( まちづくり推進課 )

市内の公共施設や道路等のバリアフリー化を推進する。

(7) 松原市人権施策行動計画（平成19年1月）

1) 基本的な考え方

- ・市民の一人ひとりが、かけがえのない存在として尊重される松原市
- ・誰もがその個性や能力をいかして、共にくらすことができる松原市
- ・人権文化が生活のあらゆる場面で豊かに息づく松原市

2) 基本行動計画をすすめるための3つの人権施策

- ・人権教育・人権啓発の推進
- ・人権擁護機能の充実
- ・社会全体での協働による取り組みの推進

3) 人権施策の基本的な視点

- ・お互いの人権を尊重しあう。そのための基本的なルールを身につける
- ・人権に関する法律や条約等を理解する。日常生活に活かす
- ・異文化理解を深める。多様性を活かす
- ・市民の自主的、自発的な取り組みを促進する
- ・市民やNPO、地域、企業との行政が協働して取り組みを実践する
- ・より多くの人の参画をめざす
- ・情報とネットワークを大切にする
- ・さまざまな場で、人権尊重の態度や取り組みを実践する
- ・人権と個人情報の保護

4) 取り組むべき主要課題（バリアフリー関連）

障害者と共に。ユニバーサルデザインの社会実現にむけて

- ・障害者の人権尊重に取り組み、自己実現を図れるまちづくりをめざす。

すべての人が等しく自己実現を図れる生活、ユニバーサルデザインのまちづくりにむけて、今後も、「社会のバリアフリー化」、「利用者本位の支援」、「障害の特性を踏まえた施策の展開」、「総合的かつ効果的な施策の推進」という横断的視点にたち、障害者の人権尊重に取り組む。



(8) 松原市第2次障害者計画（平成20年度～平成29年度）（平成20年3月）

1) 基本理念

障害のある人もない人も安心して地域で共に暮らせる

健やかでふれあい豊かなまちづくりを目指して

2) 基本目標

・地域で自立して生活できるまち

障害の有無にかかわらず、住みなれた地域で暮らせるということは、生活の質にとって非常に重要なことです。

ライフステージに応じた総合的・継続的な生活支援を充実し、住み慣れた地域で暮らし続けられる「ノーマライゼーション」の理念の実現を目指します。

・自らの能力を発揮して実現できるまち

障害の有無にかかわらず、教育を受け、働き、社会に参加するという事は、基本的な人権として尊重されなければなりません。

障害のあることが特別なことではなく、市民の一人ひとり、だれもが自らの能力を発揮し、自己実現ができるまちの実現を目指します。

・快適で安心して暮らせるバリアフリーのまち

障害のある人が快適で安心して普通の暮らしができるよう、地域社会における市民一人ひとりの「心のバリア」、住まいや移動等の「環境のバリア」、「情報のバリア」等、生活の中にある、あらゆる障壁（バリア）を解消し、障害のある人もない人も共に生きる社会の実現を目指します。

3) 重点課題（バリアフリー関連）

安全・安心・快適に暮らせる環境整備の推進

障害のある人が地域の中で自立して生活し、社会参加を果たすためには、その拠点となる住宅環境の整備・改善や道路・交通・公共公益施設等のバリアフリー化が必要です。今後は、障害のある人にとって住みやすいまちは、すべての人々が安全で快適に生活できるまちであるというユニバーサルデザインの考え方のもと、環境整備の推進が課題となっています。

また、近年、台風や局地的な豪雨などの自然災害による被害が後を絶たず、さらには、近い将来に、東南海沖地震の到来が予想されています。災害をはじめとする緊急時の救援体制の整備は、障害の有無にかかわらず重要な課題となっていますが、特に障害のある人にとっては、身近な地域の協力による救援体制づくりが重要です。

4) 施策の展開（バリアフリー関連）

基本施策2．情報提供・相談体制の充実

サービスや事業者に関する情報提供の充実  
(情報アクセスの確保)

・市のホームページについては、「音声読み上げブラウザへの配慮」「配色へ

の配慮」「閲覧環境への配慮」など、ユニバーサルデザイン化を推進します。

- ・点字図書や文字放送等情報媒体を拡充するとともに、理解しやすい表現での情報提供を推進します。
- ・手話通訳者、要約筆記者等の派遣体制を整備します。

## 基本施策 8 . 生活環境の整備・改善

### 安全で快適な福祉のまちづくりの推進

#### (福祉のまちづくりへの理解の推進)

- ・「バリアフリー新法」や「大阪府福祉のまちづくり条例」の周知に努め、物理的バリアに対する市民の認識の向上に努めます。

#### (公共施設及び民間施設の整備・改善の推進)

- ・既存の公共施設については、計画的にバリアフリー化を推進します。
- ・新たな公共施設の建設については、「大阪府福祉のまちづくり条例」に準拠するとともに、計画の段階から、障害のある人の意見を反映させるよう努めます。
- ・民間施設についても、福祉のまちづくりについての啓発を強化し、公益性の高い施設から順次、施設の整備・改善への働きかけを行います。

#### (歩行環境の整備)

- ・市内主要道路については、車いすですれ違いができ、安全で快適に利用できる幅の広い歩道(幅員2m以上)の整備、歩道の段差・傾斜の解消、点字ブロック敷設など、障害のある人に限らず、すべての人にとって安全な歩行環境の整備を進めます。
- ・道路標識や案内の改良、音響式信号機の設置など、設備の改善に努めます。
- ・路上駐車や放置自転車等による歩行障害の改善に対する啓発及び取り締まりを強化していきます。

#### (交通・移動環境の整備)

- ・近鉄南大阪線の各駅舎及び近鉄バスのバリアフリー化を事業者に要望していきます。
- ・公共公益施設での障害者専用駐車スペースを確保します。

#### (快適に暮らせる住宅の整備)

- ・市営住宅のバリアフリー化を進めるとともに、福祉向け住宅の建設を検討します。
- ・バリアフリー住宅についての情報提供を行うとともに、専門家による住宅改造相談や助言体制づくりを検討します。

## 防災・防犯対策の充実

### (災害時の避難・支援体制の充実)

- ・避難場所となる公共施設のバリアフリー化を推進するとともに、避難ルートのバリアについての点検及び状況改善を推進します。

## 6-2. アンケート調査

本基本構想の策定にあたっては、市民意向調査としてアンケート調査とヒアリング調査を実施しました。アンケート調査は、「河内松原駅周辺のバリアフリーに関するアンケート」と「松原市バリアフリー基本構想策定のためのアンケート」の2調査を実施し、ヒアリング調査は、各障がい者団体や高齢者団体に対して実施しました。

### (1) 河内松原駅周辺のバリアフリーに関するアンケート

#### 1) 調査概要

実施時期：平成24年1月上旬～2月末日

対象区域：河内松原駅周辺の在住者

対象人数：250人

調査内容：旧基本構想の事後評価として、旧基本構想策定時に実施したアンケートと同内容で実施。

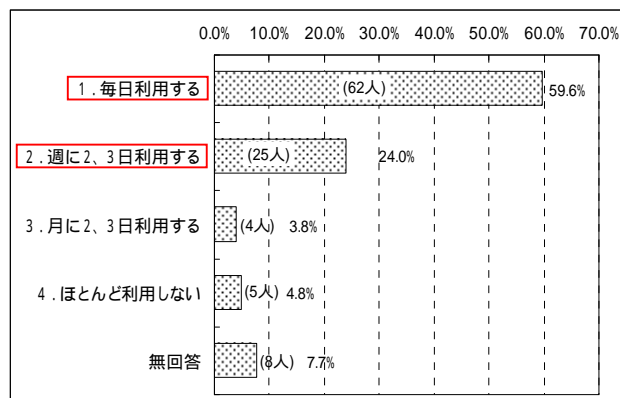
抽出方法：無作為抽出

回収率：41.6%（回収104人）

#### 2) 調査結果

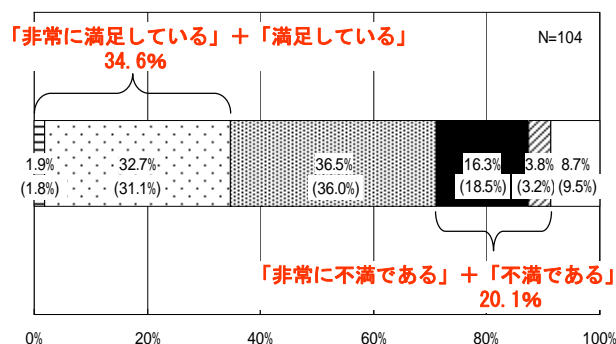
##### ○河内松原駅及び駅周辺の利用頻度

- ・約60%の人が毎日利用している。
- ・週に2、3日利用するが約24%で続く。

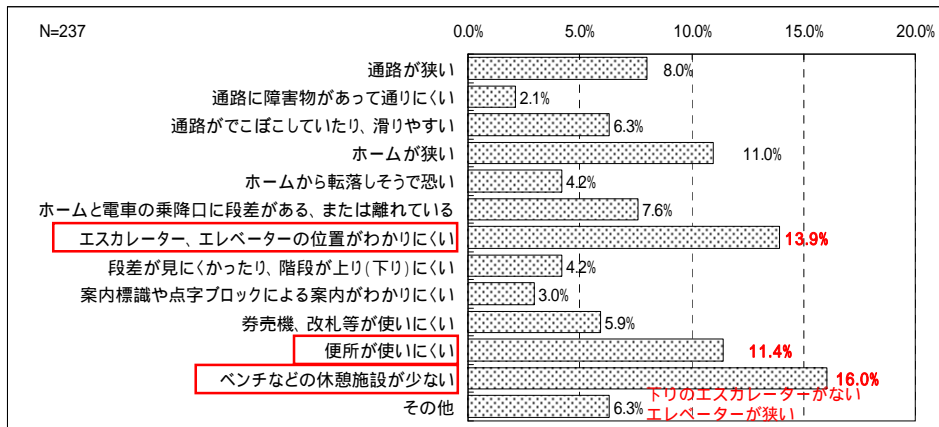


##### ○河内松原駅の満足度

- ・約35%の人が満足評価（前回調査約33%）
  - ・不満評価は約20%（前回調査約22%）
- 満足評価、不満評価ともに前回調査を大きな変動なし

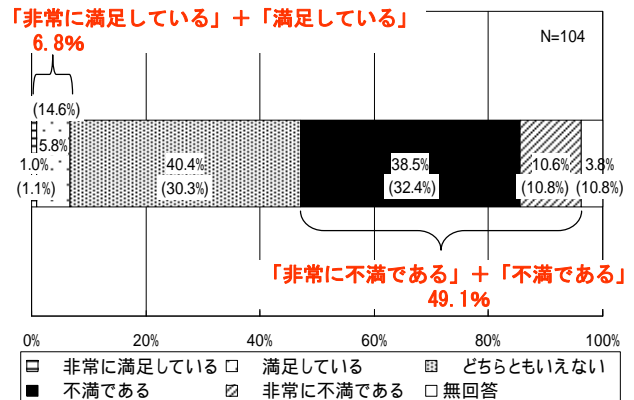


- ・ 駅で不便を感じることで、「ベンチなどの休憩施設が少ない」、「エスカレーター、エレベーターの位置がわかりにくい」、「便所が使いにくい」などが上位に挙げられている。

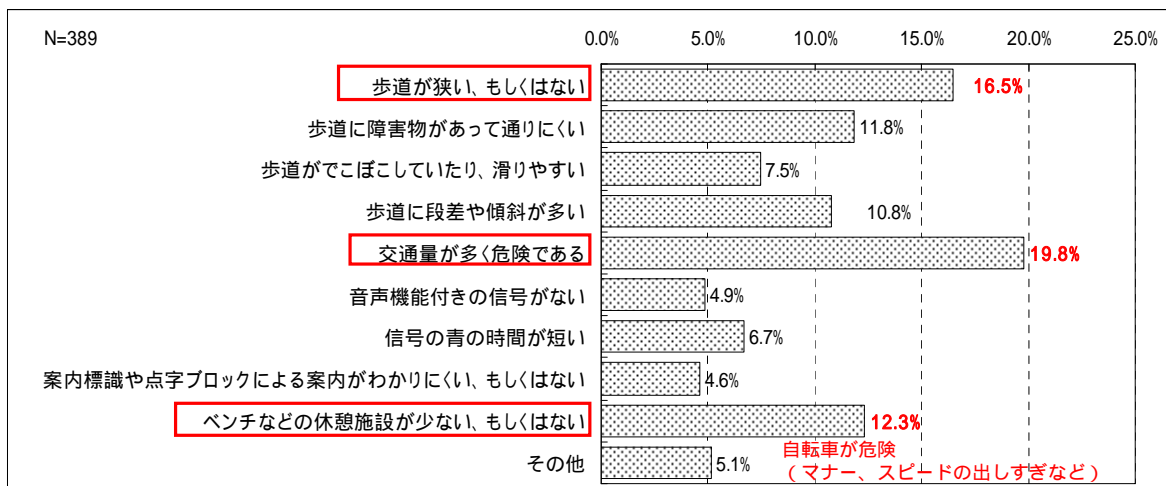


### ○河内松原駅から「市役所エリア」までの経路の満足度

- ・ 約 7% の人が満足評価 (前回調査約 16%)
- ・ 不満評価は約 49% (前回調査約 43%)
- 依然として、不満評価が約 5 割と多い。

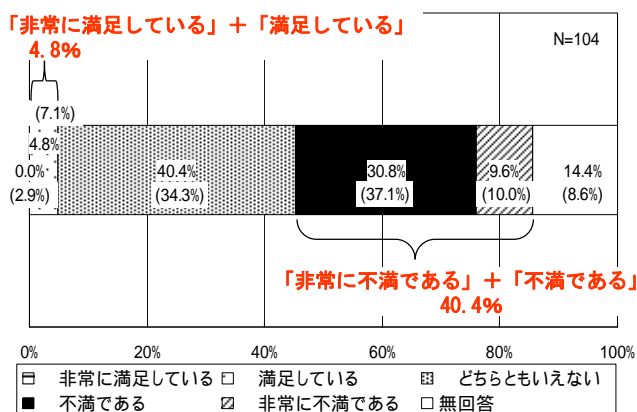


- ・ 経路で不便を感じていることで、「交通量が多く危険である」、「歩道が狭い、もしくははない」、「ベンチなどの休憩施設が少ない、もしくははない」などが上位に挙げられている。

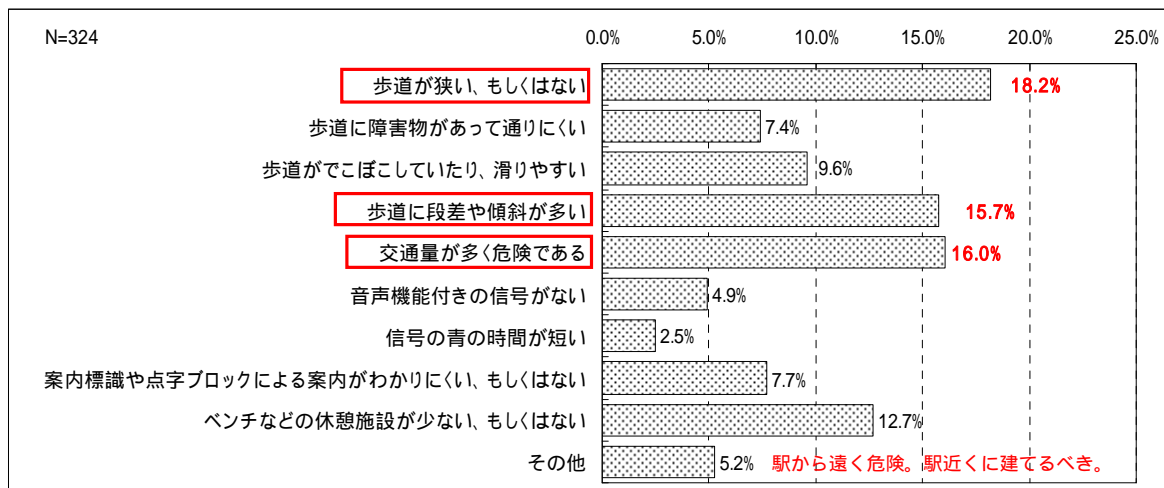


○河内松原駅から「総合福祉会館」までの経路の満足度

・約 5%の人が満足評価  
 (前回調査約 10%)  
 ・不満評価は約 40%  
 (前回調査約 47%)  
 依然として、不満評価が約 4割と多い。



・経路で不便を感じていることでは、「歩道が狭い、もしくはない」、「交通量が多く危険である」、「歩道に段差や傾斜が多い」などが上位に挙げられている。



(2) 松原市バリアフリーに関するアンケート

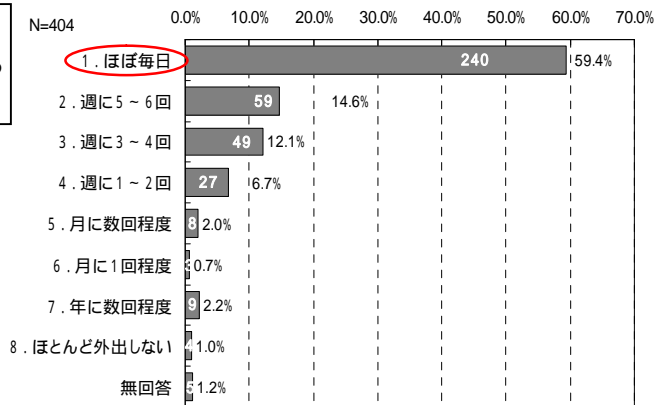
1) 調査概要

実施時期：平成 24 年 1 月上旬～2 月末日  
 対象区域：松原市内在住者  
 対象人数：1,000 人  
 抽出方法：無作為抽出  
 回収率：40.4% (回収 404 人)

2) 調査結果

○外出頻度

・約 59%の人がほぼ毎日外出している。  
 ・高齢になるにつれて外出頻度が減少する傾向

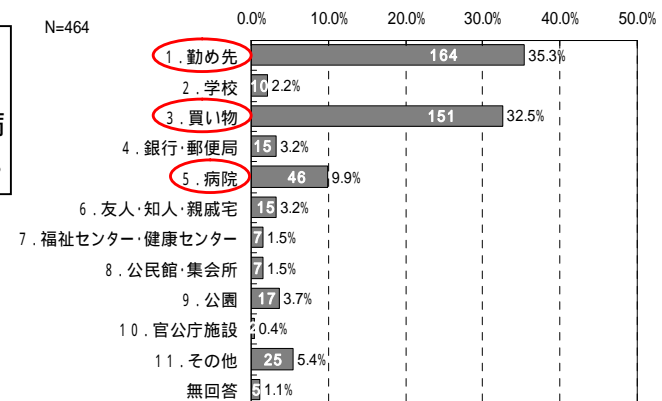


	ほぼ毎日	週に5~6回	週に3~4回	週に1~2回	月に数回程度	月に1回程度	年に数回程度	ほとんど外出しない	無回答
10歳以上19歳以下 (N=7)	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳以上29歳以下 (N=27)	63.0%	22.2%	3.7%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	3.7%
30歳以上39歳以下 (N=51)	74.5%	13.7%	3.9%	5.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40歳以上49歳以下 (N=59)	79.7%	13.6%	5.1%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50歳以上59歳以下 (N=41)	70.7%	14.6%	7.3%	7.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
60歳以上64歳以下 (N=52)	57.7%	17.3%	17.3%	3.8%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
65歳以上69歳以下 (N=45)	40.0%	20.0%	24.4%	8.9%	2.2%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%
70歳以上 (N=102)	43.1%	10.8%	18.6%	10.8%	3.9%	1.0%	6.9%	2.9%	2.0%
無回答 (N=20)	55.0%	10.0%	5.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%
全体 (N=404)	59.4%	14.6%	12.1%	6.7%	2.0%	0.7%	2.2%	1.0%	1.2%

※赤字、青字、緑字は、それぞれの項目における上位3回答を示す。

○外出時によく行く場所

・「勤め先」が約 35%で最も多い。  
 次いで、「買い物」、「病院」が多い。  
 ・高齢になるにつれて、「買い物」、「病院」、「公民館・集会所」の割合が高い。

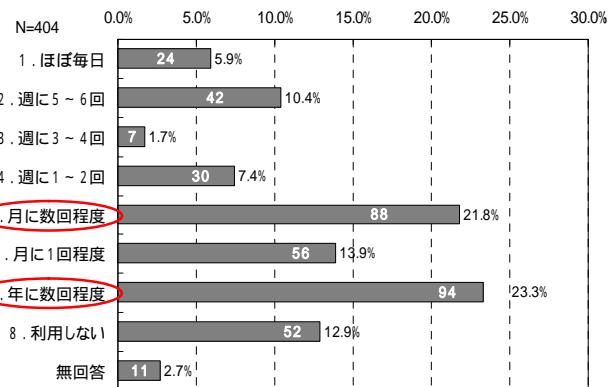


	勤め先	学校	買い物	銀行・郵便局	病院	友人・知人・親戚宅	福祉センター・健康センター	公民館・集会所	公園	官公庁施設	その他	無回答
10歳以上19歳以下(N=7)	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳以上29歳以下(N=28)	64.3%	7.1%	7.1%	0.0%	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	7.1%	3.6%
30歳以上39歳以下(N=59)	47.5%	1.7%	33.9%	3.4%	3.4%	1.7%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	6.8%	0.0%
40歳以上49歳以下(N=67)	73.1%	1.5%	14.9%	6.0%	3.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50歳以上59歳以下(N=45)	57.8%	0.0%	33.3%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%
60歳以上64歳以下(N=65)	32.3%	1.5%	38.5%	4.6%	7.7%	7.7%	1.5%	1.5%	3.1%	1.5%	0.0%	0.0%
65歳以上69歳以下(N=48)	16.7%	0.0%	37.5%	8.3%	12.5%	4.2%	0.0%	2.1%	8.3%	0.0%	10.4%	0.0%
70歳以上(N=121)	6.6%	0.0%	43.0%	1.7%	21.5%	3.3%	3.3%	4.1%	5.8%	0.8%	8.3%	1.7%
無回答(N=24)	20.8%	0.0%	33.3%	0.0%	8.3%	4.2%	8.3%	0.0%	4.2%	0.0%	12.5%	8.3%
全体(N=464)	35.3%	2.2%	32.5%	3.2%	9.9%	3.2%	1.5%	1.5%	3.7%	0.4%	5.4%	1.1%

※赤字、青字、緑字は、それぞれの項目における上位3回答を示す。

### ○鉄道、駅の利用頻度

・「年に数回程度」の利用が約23%と最も多い。次いで、「月に数回程度」が約22%となっている。  
 ・「65歳以上」は「利用しない」の割合が高い。

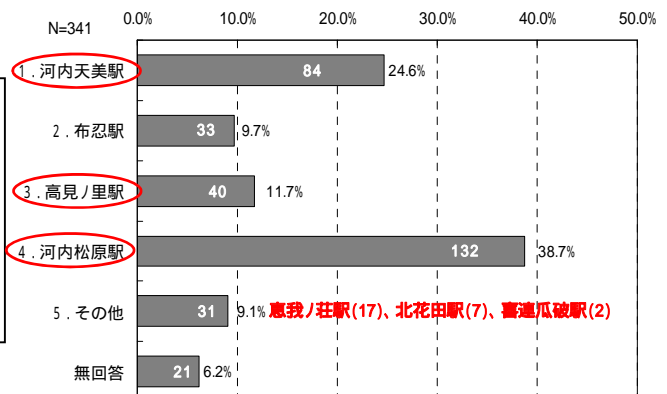


	ほぼ毎日	週に5-6回	週に3-4回	週に1-2回	月に数回程度	月に1回程度	年に数回程度	利用しない	無回答
10歳以上19歳以下(N=7)	14.3%	28.6%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%
20歳以上29歳以下(N=27)	14.8%	25.9%	3.7%	11.1%	7.4%	7.4%	25.9%	0.0%	3.7%
30歳以上39歳以下(N=51)	9.8%	11.8%	0.0%	3.9%	21.6%	11.8%	33.3%	7.8%	0.0%
40歳以上49歳以下(N=59)	5.1%	20.3%	1.7%	3.4%	27.1%	11.9%	22.0%	8.5%	0.0%
50歳以上59歳以下(N=41)	9.8%	14.6%	2.4%	12.2%	31.7%	4.9%	17.1%	7.3%	0.0%
60歳以上64歳以下(N=52)	5.8%	5.8%	3.8%	17.3%	19.2%	21.2%	21.2%	5.8%	0.0%
65歳以上69歳以下(N=45)	2.2%	4.4%	2.2%	2.2%	22.2%	15.6%	28.9%	13.3%	8.9%
70歳以上(N=102)	2.0%	2.0%	1.0%	5.9%	21.6%	16.7%	20.6%	26.5%	3.9%
無回答(N=20)	5.0%	10.0%	0.0%	5.0%	15.0%	20.0%	20.0%	15.0%	10.0%
全体(N=404)	5.9%	10.4%	1.7%	7.4%	21.8%	13.9%	23.3%	12.9%	2.7%

※赤字、青字、緑字は、それぞれの項目における上位3回答を示す。

### ○普段利用する駅

・「河内松原駅」の利用が最も多い。  
 ・次いで「河内天美駅」、「高見ノ里駅」、「布忍駅」の順となっており、近畿日本鉄道による統計データと同様の傾向を示している。  
 ・駅ごとの内訳をみると、「布忍駅」、「高見ノ里駅」では高齢者の利用が多い。



	河内天美駅	布忍駅	高見ノ里駅	河内松原駅	その他	無回答
10歳以上19歳以下 (N=6)	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
20歳以上29歳以下 (N=26)	30.8%	7.7%	7.7%	46.2%	3.8%	3.8%
30歳以上39歳以下 (N=47)	19.1%	6.4%	6.4%	48.9%	10.6%	8.5%
40歳以上49歳以下 (N=54)	20.4%	13.0%	9.3%	40.7%	11.1%	5.6%
50歳以上59歳以下 (N=38)	23.7%	7.9%	15.8%	28.9%	15.8%	7.9%
60歳以上64歳以下 (N=49)	22.4%	8.2%	10.2%	49.0%	8.2%	2.0%
65歳以上69歳以下 (N=35)	25.7%	8.6%	14.3%	37.1%	11.4%	2.9%
70歳以上 (N=71)	25.4%	12.7%	18.3%	32.4%	5.6%	5.6%
無回答 (N=15)	46.7%	13.3%	6.7%	13.3%	6.7%	13.3%
全体 (N=341)	24.6%	9.7%	11.7%	38.7%	9.1%	6.2%

※赤字、青字、緑字は、それぞれの項目における上位3回答を示す。

### ○駅の評価（評価が低い上位3項目）

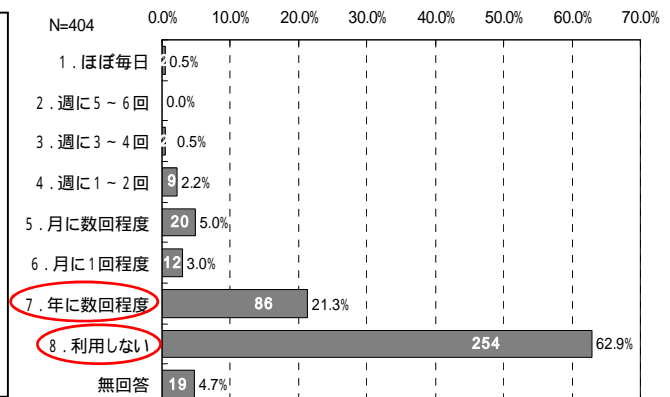
(河内天美駅) (84人)	
「時刻表の見やすさ」	: 26.2% (22人)
「トイレの使いやすさ」	: 26.2% (22人)
「案内表示の見やすさ」	: 25.0% (21人)
(布忍駅) (33人)	
「券売機の使いやすさ」	: 30.3% (10人)
「時刻表の見やすさ」	: 24.3% (8人)
「トイレの使いやすさ」	: 24.3% (8人)
(高見ノ里駅) (40人)	
「駅前広場(アクセシビリティ、広さ)」	: 32.5% (13人)
「通路の幅」	: 30.0% (12人)
「ホームの幅」	: 30.0% (12人)
(河内松原駅) (132人)	
「ホームのベンチの数、使いやすさ」	: 30.3% (40人)
「トイレの使いやすさ」	: 21.3% (28人)
「駅前広場(アクセシビリティ、広さ)」	: 21.3% (28人)

### ○路線バスの利用頻度

・約63%の人が利用していない。  
また、年に数回程度の利用も約21%を占めている。

・利用するバス別は以下のようになっている。

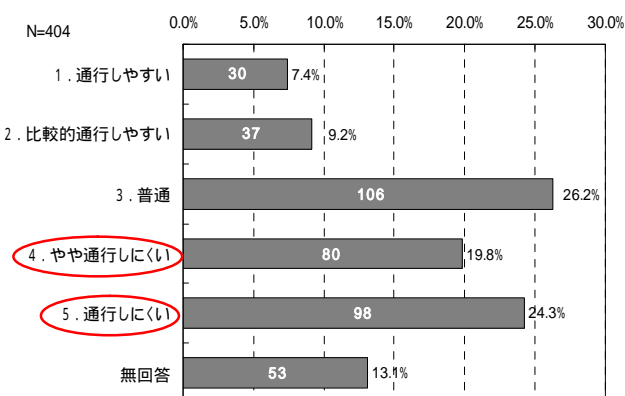
「近鉄バス」 約35%  
「南海バス」 約31%  
「日本城バス」 約11%  
「ぐるりん号」 約10%  
「大阪市営バス」 約9%





## ○道路

- ・「通行しにくい」と「やや通行しにくい」を合わせて約 44%を占めており、評価が低い。
- ・駅ごとの内訳をみると、「河内松原駅」では約 61%と特に評価が低い。

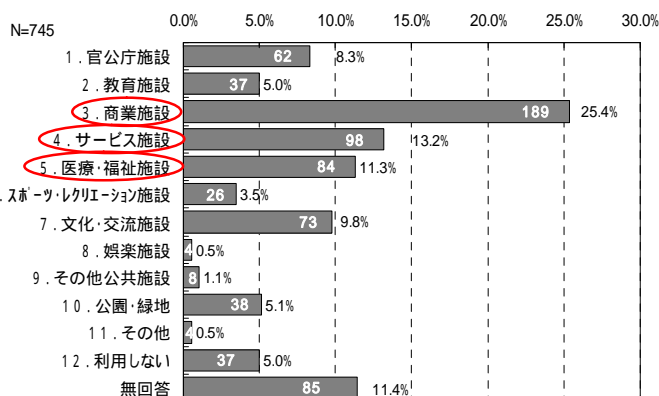


	通行しやすい	比較的通行しやすい	普通	やや通行しにくい	通行しにくい	無回答
河内天美駅 (N=84)	11.9%	10.7%	28.6%	21.4%	19.0%	8.3%
布忍駅 (N=33)	6.1%	9.1%	33.3%	15.2%	24.2%	12.1%
高見ノ里駅 (N=40)	10.0%	12.5%	30.0%	17.5%	7.5%	22.5%
河内松原駅 (N=132)	3.8%	9.1%	18.9%	30.3%	31.1%	6.8%
その他 (N=31)	3.2%	9.7%	19.4%	19.4%	45.2%	3.2%
無回答 (N=84)	9.5%	6.0%	33.3%	4.8%	19.0%	27.4%
全体 (N=404)	7.4%	9.2%	26.2%	19.8%	24.3%	13.1%

※赤字、青字、緑字は、それぞれの項目における上位3回答を示す。

## ○利用する施設

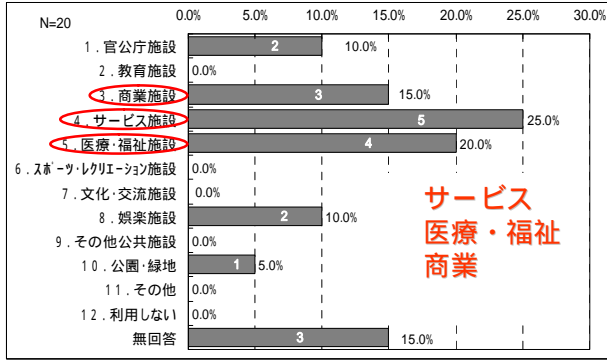
- ・「商業施設」、「サービス施設」、「医療・福祉施設」の利用が多い。
- ・駅別では、「布忍駅」では「医療・福祉施設」、「高見ノ里駅」では「官公庁施設」、「公園・緑地」、「河内松原駅」では「スポーツ・レクリエーション施設」の利用が目立つ。



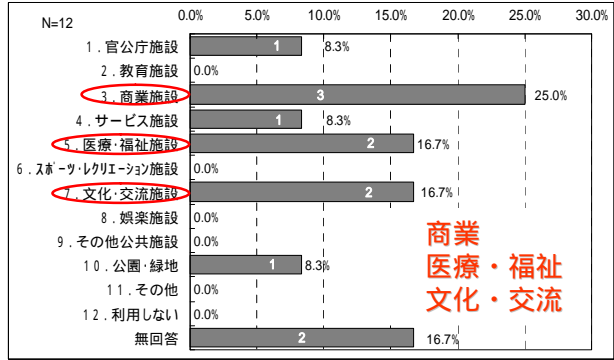
	官公庁施設	教育施設	商業施設	サービス施設	医療・福祉施設	スポーツ・レクリエーション施設	文化・交流施設	娯楽施設	その他公共施設	公園・緑地	その他	利用しない	無回答
河内天美駅 (N=147)	7.5%	5.4%	23.1%	15.6%	8.2%	1.4%	12.9%	1.4%	0.7%	2.7%	0.7%	6.8%	13.6%
布忍駅 (N=62)	6.5%	4.8%	24.2%	12.9%	12.9%	1.6%	14.5%	0.0%	1.6%	6.5%	0.0%	3.2%	11.3%
高見ノ里駅 (N=75)	10.7%	4.0%	20.0%	10.7%	9.3%	2.7%	14.7%	1.3%	0.0%	9.3%	0.0%	0.0%	17.3%
河内松原駅 (N=282)	6.7%	6.7%	29.8%	16.7%	9.6%	4.6%	8.5%	0.0%	1.1%	5.7%	0.7%	2.1%	7.8%
その他 (N=50)	16.0%	0.0%	22.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	14.0%	6.0%
無回答 (N=129)	9.3%	3.1%	23.3%	5.4%	19.4%	2.3%	3.9%	0.8%	1.6%	5.4%	0.8%	9.3%	15.5%
全体 (N=745)	8.3%	5.0%	25.4%	13.2%	11.3%	3.5%	9.8%	0.5%	1.1%	5.1%	0.5%	5.0%	11.4%

※赤字、青字、緑字は、それぞれの項目における上位3回答を示す。

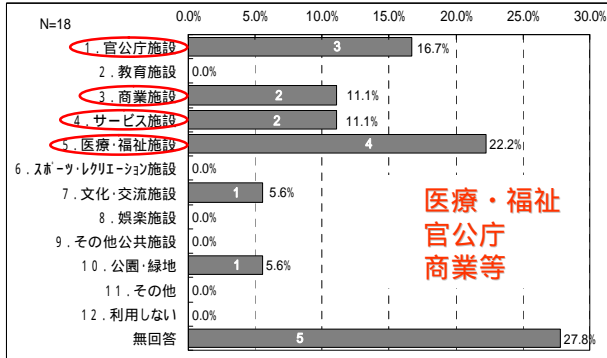
○障がいのある人がよく利用する施設（駅別）



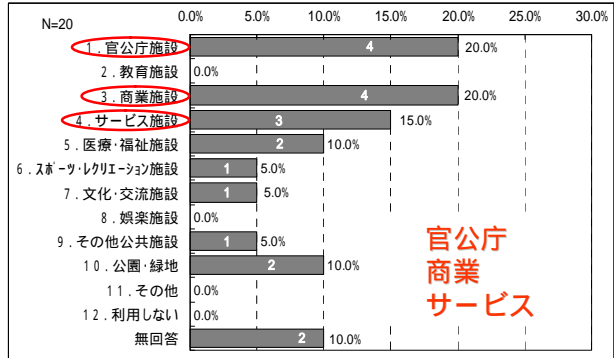
河内天美駅



布忍駅

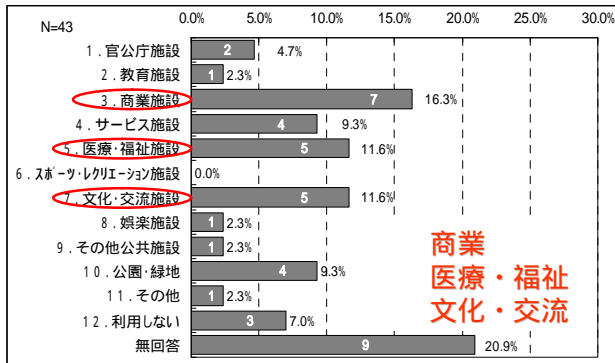


高見ノ里駅

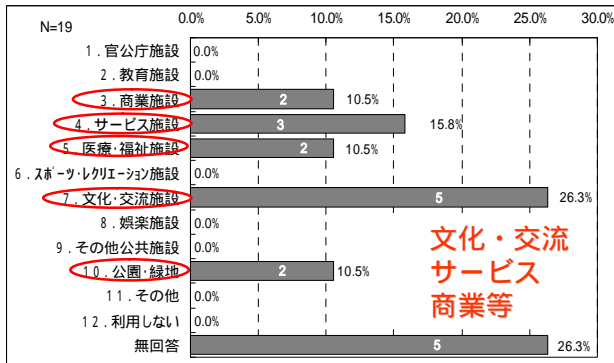


河内松原駅

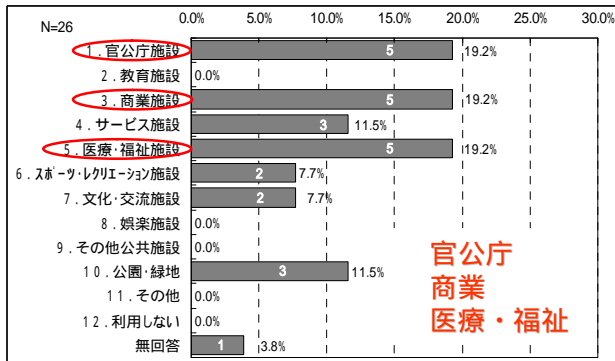
○高齢者（65歳以上）がよく利用する施設（駅別）



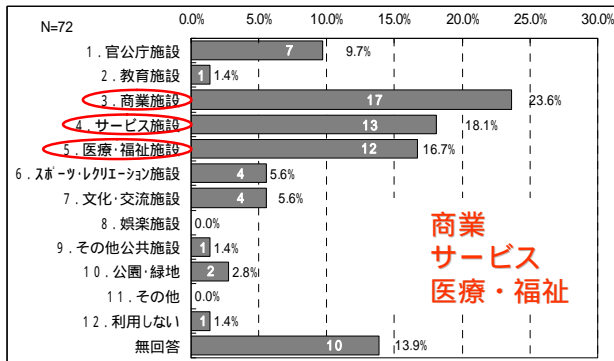
河内天美駅



布忍駅



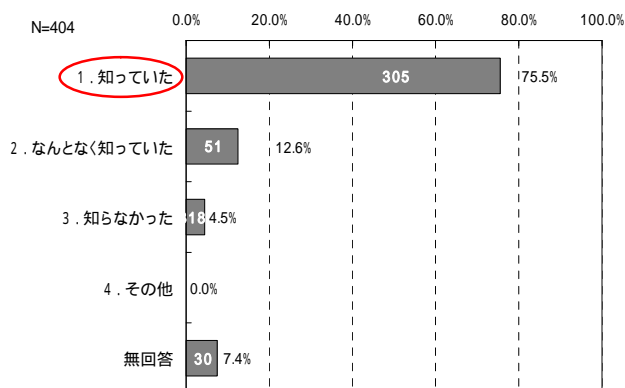
高見ノ里駅



河内松原駅

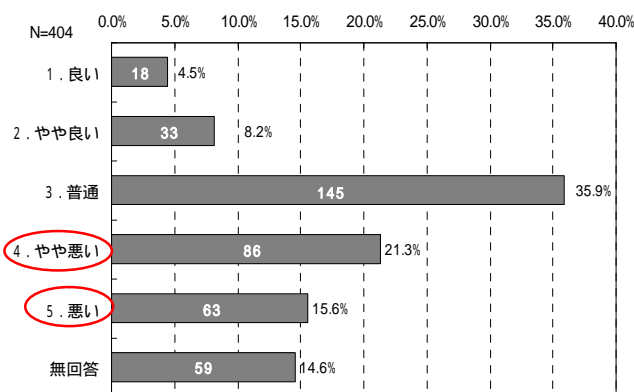
## ○「バリアフリー」という言葉の認知度

・「知っていた」、「なんとなく知っていた」を合わせて約 88%と認知度が高い。



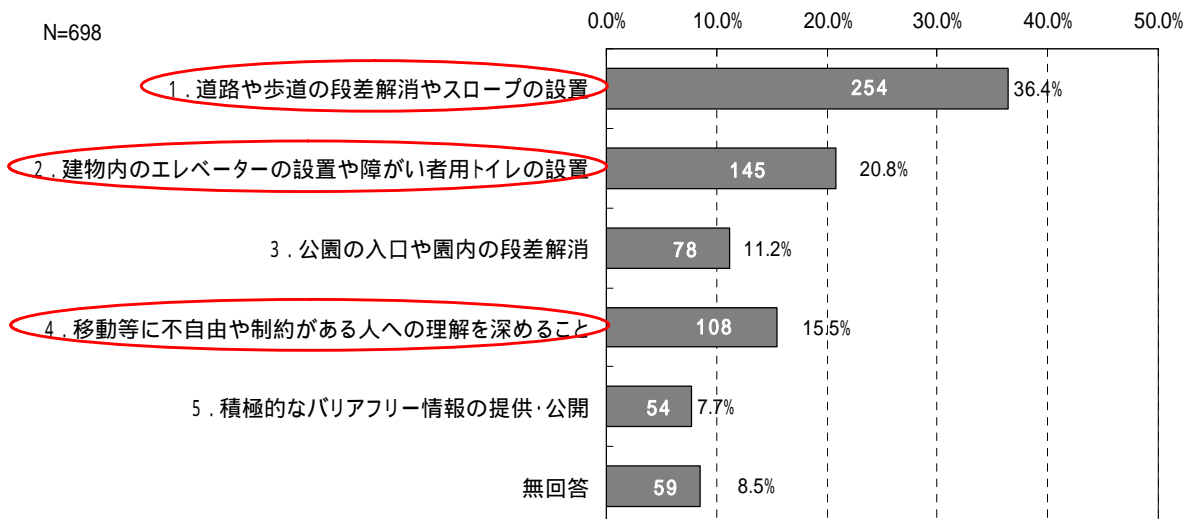
## ○駅周辺地区のバリアフリーの状況

・「やや悪い」、「悪い」を合わせて約 37%と評価が低い。



## ○今後、優先的に取り組むこと

・優先度が高いものとしては以下が挙げられている。  
 「道路や歩道の段差解消やスロープの設置」  
 「建物内のエレベーターの設置や障がい者用トイレの設置」  
 「移動等に不自由や制約がある人への理解を深めること」



### 6-3. ヒアリング調査

#### 1) 調査概要

実施時期：平成 24 年 2 月～3 月

調査方法：以下の対象施設（団体）に属する方に聞き取り調査方式で実施。

対象施設（団体）

視覚障害者団体	松原市視覚障害者福祉協会 大阪視覚障害者の生活を守る会
内部障害者団体	松原難病連絡会
知的障害者団体	松の実会 ワークセンターまつのみ虹の会 ワークセンター・リサイクル家族会
肢体障害者団体	肢体不自由（児）者父母の会 ひまわり作業所家族会 松原市若い肢体障害者の会
精神障害者団体	新星会（精神障害者の会） 松原精神障害者家族会くすの木会
聴覚障害者団体	松原市聴力障害者協会
老人福祉センター	松寿苑 つるかめ苑 弁天苑 新町福寿苑 天美荘 松南苑 高見苑 恵寿苑

#### ①鉄道、駅に関する要望等

##### ○河内天美駅

- ・ 駅北側の踏切が線路に対し斜めになっているので危険  
踏切内へのエスコートゾーンの設置要望
- ・ 駅北側の踏切で線路の溝に手押し車などの車輪がはまる
- ・ 駅構内まで行くのが不便  
エレベーター、エスカレーターの設置要望

##### ○布忍駅

- ・ 阪南中央病院への最寄駅としての利用がある。
- ・ ホーム間の連絡が地下道のため移動が大変
- ・ 既設外部スロープが使いにくい  
( 駅員を呼ぶ必要がある。舗装がガタついている。 )

##### ○高見ノ里駅

- ・ 中央図書館や文化会館など、公共施設への最寄駅としての利用がある。
- ・ 改札までの外部のスロープ勾配が急。
- ・ ホーム間の連絡が地下道のため移動が大変  
阿部野橋方面からは、一旦、河内松原駅まで行って、引き返してくることもある。

## ○河内松原駅

- ・ 駅西側の踏切は、人や自転車が錯綜し危険。
- ・ 改札からホームへの下りのエスカレーターの設置要望

## ○その他（特徴）

- ・ 「痴漢や不審物～」などの車内放送は、精神状態によっては不安をあおる原因となる。（精神障害者）
- ・ 電光掲示板の設置要望。（聴覚障害者）

## ②路線バスに関する要望等

- ・ 利用頻度が低い  
最寄りにバス停があっても、バス停までの交通量が多いため、避ける傾向がある。
- ・ ぐるりん号は、バス停間隔が短く便利。  
しかし、一方向の循環のため不便。（時間ロス大）

## ③道路に関する要望等

- ・ 誘導ブロックがない、段差、勾配がきつい
- ・ 歩行者や自転車のマナーが悪いため、バリアフリー対応でも通れないことがある。

## ④施設に関する要望等

- ・ 総合福祉会館（駅から遠い、車寄せがない）
- ・ 商工会議所（玄関の段差、車いす未対応のドアなど）

## ⑤現状と今後の取り組み

（現状）

- ・ 市内のバリアフリー化はあまり進んでいない。

（今後の取り組み）

- ・ 道路の整備を強化してほしい。（施設に比べて遅れている。）
- ・ 「布忍駅」、「高見ノ里駅」構内へのエレベーターやエスカレーターの設置。
- ・ ぐるりん号の充実（ルート、便数など）。
- ・ 歩行者や自転車へのマナー啓発が必要。
- ・ ソフト面（見やすさ、心遣い）の充実。（心のバリアフリー）

#### 6-4. まち歩き

---

アンケート調査及びヒアリング調査の他、4駅ごとに駅舎及び駅周辺道路について、まち歩きを行いました。

以下にまち歩きの概要とまち歩きにより挙げられた意見についてまとめます。

##### ○参加者

- ・高齢者
- ・障がい者（肢体、視覚、聴覚、内部、知的、精神）
- ・一般市民
- ・公募による参加者
- ・バリアフリー基本構想策定等協議会委員

##### ○日 時

日時	実施内容
平成 24 年 5 月 22 日（火）	河内天美駅周辺地区 ・参加者：19 名 ・経 路：P 86 参照 布忍駅周辺地区 ・参加者：17 名 ・経 路：P 88 参照
平成 24 年 5 月 28 日（月）	高見ノ里駅周辺地区 ・参加者：22 名 ・経 路：P 90、91 参照 河内松原駅周辺地区 ・参加者：25 名 ・経 路：P 93 参照

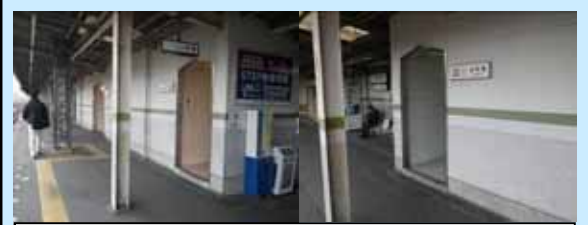


# まち歩きまとめ (河内天美駅駅舎)



Scale=1:500 (A3)  
Scale=1:250 (A1)  
0 5m 10m 20m

## トイレ(上り)



- 11. トイレ入口への点字ブロックが必要。(視覚)(内部)
- 12. トイレ付近の点字ブロックが潰れていたりデコボコしている。(視覚)
- 13. トイレ入口に男女別の点字・音声案内が必要。(視覚)
- 14. 男女便所の入口に段差がある。(内部)
- 15. 手すりが無い。(内部)

- 多目的便所
- 16. 多目的便所の入口に、トイレの中の見取図を点字でつくって欲しい。(視覚)
- 17. 多目的便所の鍵の位置が高い。(約130cm)(委員)
- 18. 多目的便所にある非常用ボタンの位置が便器の対面にあり、使いにくい。(委員、視覚)
- 19. オストメイト等が必要。(委員)
- 20. ベビーチェアがない。(内部)
- 男女便所
- 21. 男女便所の便器が和式のみであり、最低1つは洋式が欲しい。(上下とも)(委員)

## トイレ(下り)

- 22. 上りに比べて便器の数が少ない(内部)
- 23. 多目的便所がない。(委員)

## 券売機



- 05. 券売機(地下)のテンキーに点字がない。(委員)



- 01. 駅地下改札の入口部周辺にポールが10本立っており、通行しにくい。(委員)

- 04. 駅から出たところ(階段の上ったところ)で学生等の待ち合わせが多くぶつかりやすい(委員)

## 改札(地下)

## 改札(地下)

## 階段



- 02. 段鼻に黄色の表示が欲しい。(委員)

## スロープ



- 03. スロープ入口のインターフォンが聞こえにくい。(内部)

## 上りホーム(北)



- 06. 上りのエスカレーターを上ったすぐのところは、ちょうど列車と列車の連結部であり、危険。(停車位置の問題)(視覚)

- 07. ホームのもっと内側に点字ブロックがあった方が落ちにくい。(視覚)
- 08. ホームの中央にも誘導ブロックが欲しい。(内部)

## 上りホーム(南)



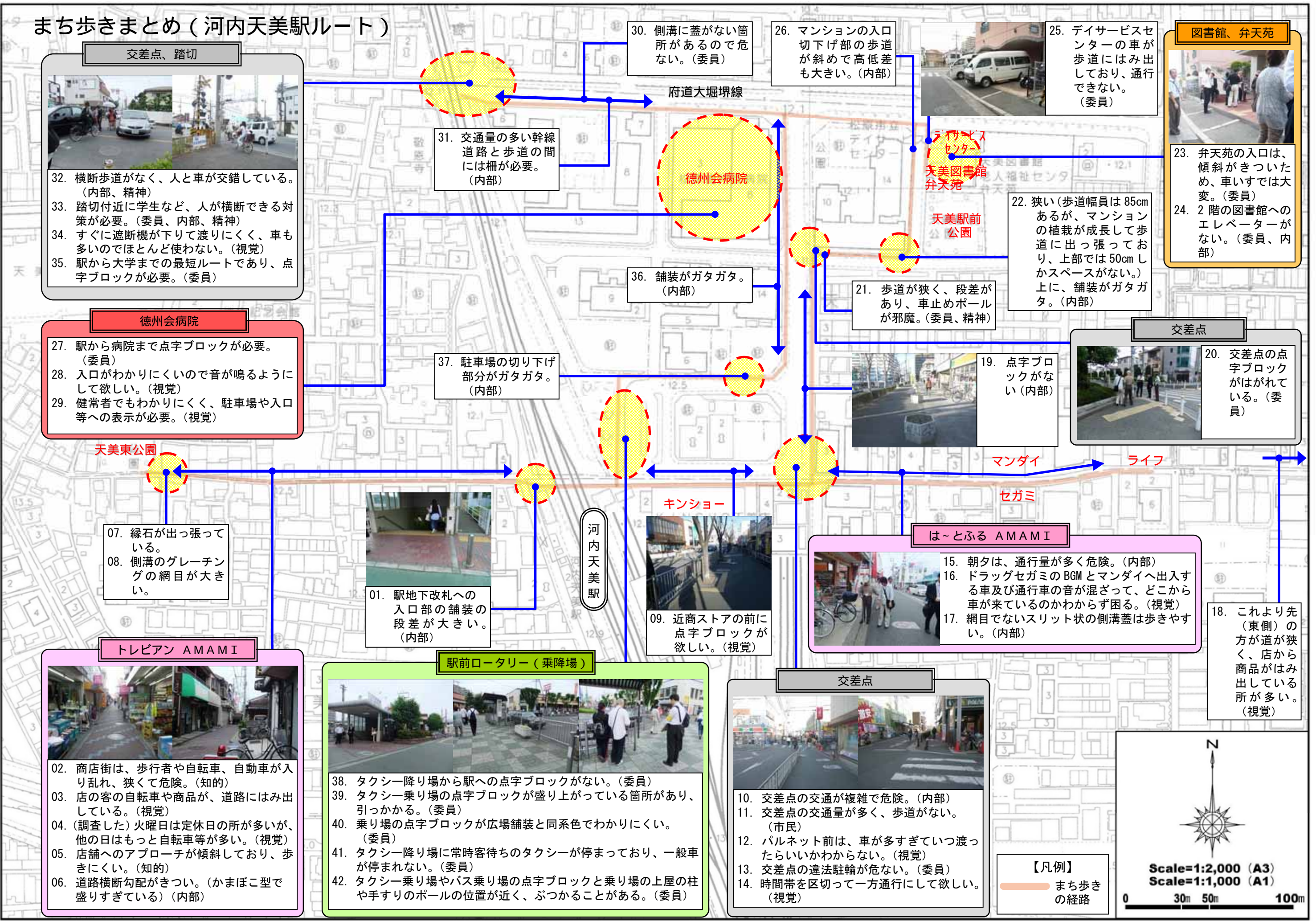
- 09. ホームの舗装がガタガタ(内部)
- 10. 点字ブロックより内側のホームの幅が狭い(約1m)(知的)

至 阿部野橋駅


至 河内松原駅



# まち歩きまとめ (河内天美駅ルート)



## 交差点、踏切



- 32. 横断歩道がなく、人と車が交錯している。(内部、精神)
- 33. 踏切付近に学生など、人が横断できる対策が必要。(委員、内部、精神)
- 34. すぐに遮断機が下りて渡りにくく、車も多いのでほとんど使わない。(視覚)
- 35. 駅から大学までの最短ルートであり、点字ブロックが必要。(委員)


## 徳州会病院

- 27. 駅から病院まで点字ブロックが必要。(委員)
- 28. 入口がわかりにくいので音が鳴るようにしたい。(視覚)
- 29. 健常者でもわかりにくく、駐車場や入口等への表示が必要。(視覚)

## 天美東公園

- 07. 縁石が出っ張っている。
- 08. 側溝のグレーチングの網目が大きい。

## トレビアン AMAMI



- 02. 商店街は、歩行者や自転車、自動車が入り乱れ、狭くて危険。(知的)
- 03. 店の客の自転車や商品が、道路にはみ出している。(視覚)
- 04. (調査した) 火曜日は定休日の所が多いが、他の日はもっと自転車等が多い。(視覚)
- 05. 店舗へのアプローチが傾斜しており、歩きにくい。(知的)
- 06. 道路横断勾配がきつい。(かまぼこ型で盛りすぎている) (内部)

## 駅前ロータリー (乗降場)



- 38. タクシー降り場から駅への点字ブロックがない。(委員)
- 39. タクシー乗り場の点字ブロックが盛り上がっている箇所があり、引かかる。(委員)
- 40. 乗り場の点字ブロックが広場舗装と同系色でわかりにくい。(委員)
- 41. タクシー降り場に常時客待ちのタクシーが停まっておき、一般車が停まれない。(委員)
- 42. タクシー乗り場やバス乗り場の点字ブロックと乗り場の上屋の柱や手すりのポール的位置が近く、ぶつかることがある。(委員)

## 河内天美駅




- 01. 駅地下改札への入口部の舗装の段差が大きい。(内部)



- 09. 近商ストアの前に点字ブロックが欲しい。(視覚)

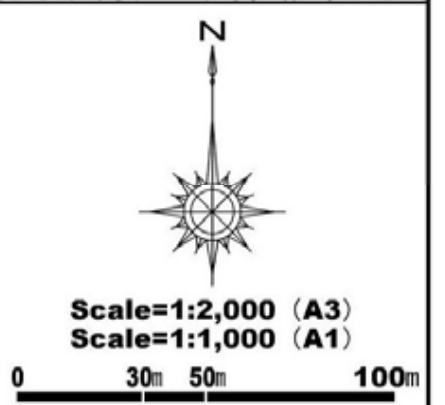
## 交差点



- 10. 交差点の交通が複雑で危険。(内部)
- 11. 交差点の交通量が多く、歩道がない。(市民)
- 12. パルネット前は、車が多すぎていつ渡ったらいいかわからない。(視覚)
- 13. 交差点の違法駐輪が危険。(委員)
- 14. 時間帯を区切って一方通行にして欲しい。(視覚)

## 【凡例】


まち歩き  
の経路



Scale=1:2,000 (A3)  
Scale=1:1,000 (A1)

0 30m 50m 100m

## 図書館、弁天苑



- 23. 弁天苑の入口は、傾斜がきついため、車いすでは大変。(委員)
- 24. 2階の図書館へのエレベーターがない。(委員、内部)

## 交差点

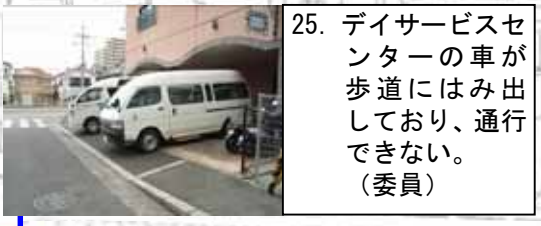


- 20. 交差点の点字ブロックがはがれている。(委員)

- 22. 狭い(歩道幅員は85cmあるが、マンションの植栽が成長して歩道に出っ張っており、上部では50cmしかスペースがない。)上に、舗装がガタガタ。(内部)



- 21. 歩道が狭く、段差があり、車止めポールが邪魔。(委員、精神)



- 25. デイサービスセンターの車が歩道にはみ出しており、通行できない。(委員)

- 30. 側溝に蓋がない箇所があるので危ない。(委員)

- 26. マンションの入口切下げ部の歩道が斜めで高低差も大きい。(内部)

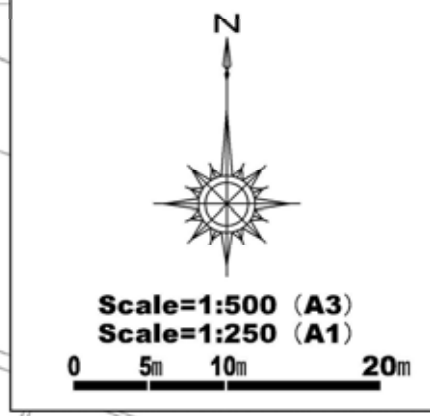
- 31. 交通量の多い幹線道路と歩道の間には柵が必要。(内部)

- 36. 舗装がガタガタ。(内部)

- 37. 駐車場の切り下げ部分がガタガタ。(内部)



# まち歩きまとめ (布忍駅駅舎)



**階段**

- 12. 階段の踊り場に誘導ブロックがなく、曲がるところがわからない。(高齢者)
- 13. 階段の踊り場にも手すりに沿って誘導ブロックが必要。(知的)
- 14. 階段の段鼻の色は、コントラストが必要。(視覚)

**スロープ**

- 06. 改札から入った後のスロープに、誘導ブロックが2本必要。
- 07. スロープに手すり、踊り場がない。(高齢者)

05. 改札機の切符を入れる部分の色を黄色に統一して欲しい。(1つはグレー)。(視覚)

**便所**

**改札**

02. 改札の近くに灰皿が欲しい。(マナーアップ) (内部)

**ホーム(上り)**

- 10. ホームの点字や列車の扉の位置が不明。(精神)
- 11. 非常通報ボタンのサインが小さい。(視覚、高齢者)

**トイレ(上り)**

- 08. トイレの入口のサインの位置が高く、小さい。(視覚、高齢者)
- 09. トイレが狭く、車いすでは使いにくい。(肢体)

**券売機**

- 03. 運賃表の位置が高いため、目の高さに掲示して欲しい。(視覚)
- 04. 券売機のボタンの字が小さい。(視覚)

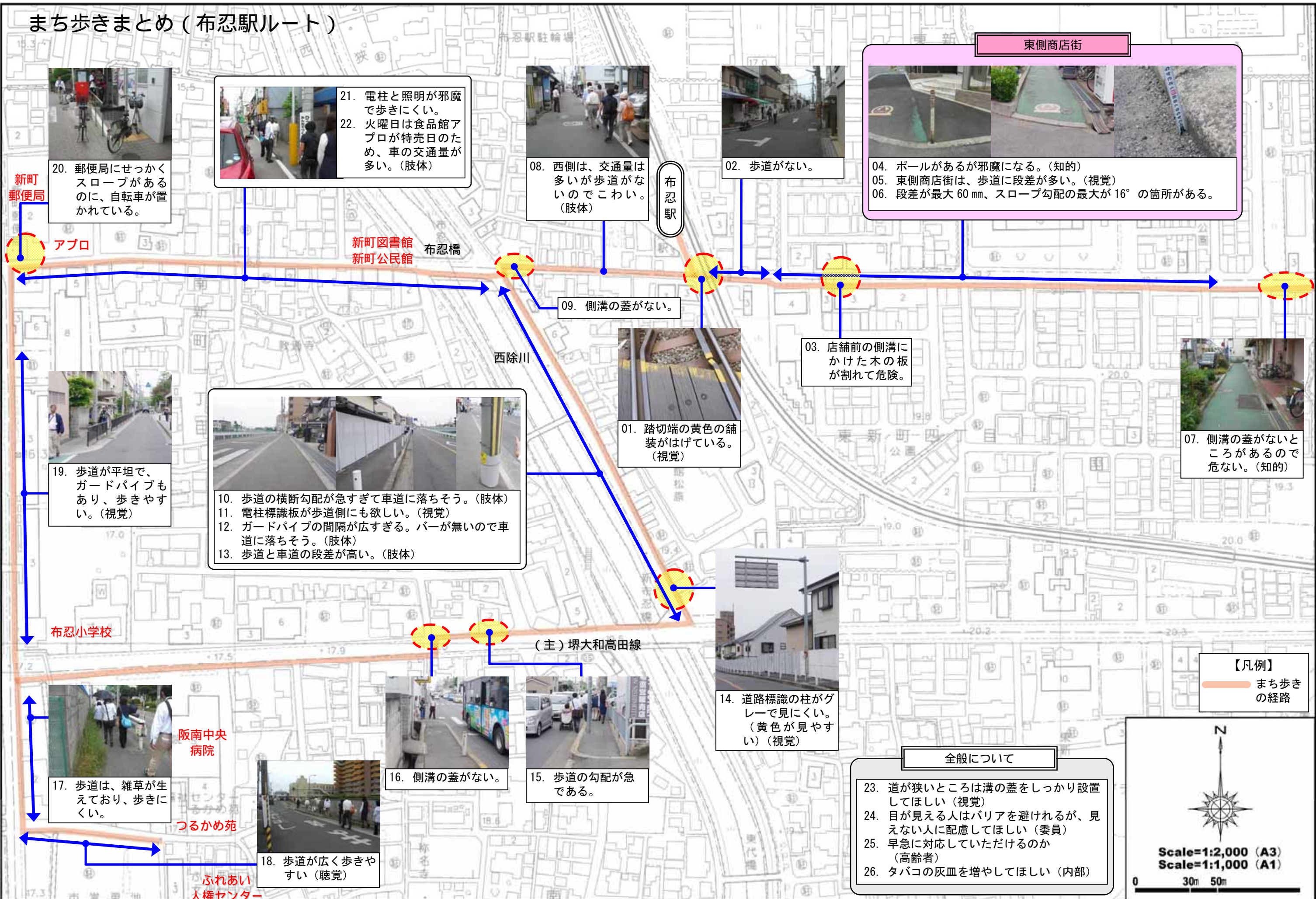
01. 改札前の車止めは、正面から見てアーチ型のは見やすいが、縦型に設置されているものは見にくい。(視覚)

至 阿部野橋駅

至 河内松原駅



# まち歩きまとめ（布忍駅ルート）



20. 郵便局にせっかくスロープがあるのに、自転車が置かれている。

21. 電柱と照明が邪魔で歩きにくい。  
22. 火曜日は食品館アプロが特売日のため、車の交通量が多い。(肢体)

08. 西側は、交通量が多いが歩道がないのでこわい。(肢体)

02. 歩道がない。

東側商店街

04. ポールがあるが邪魔になる。(知的)  
05. 東側商店街は、歩道に段差が多い。(視覚)  
06. 段差が最大 60 mm、スロープ勾配の最大が 16° の箇所がある。

19. 歩道が平坦で、ガードパイプもあり、歩きやすい。(視覚)

10. 歩道の横断勾配が急すぎて車道に落ちそう。(肢体)  
11. 電柱標識板が歩道側にも欲しい。(視覚)  
12. ガードパイプの間隔が広すぎる。バーが無いので車道に落ちそう。(肢体)  
13. 歩道と車道の段差が高い。(肢体)

09. 側溝の蓋がない。

01. 踏切端の黄色の舗装がはげている。(視覚)

03. 店舗前の側溝にかけた木の板が割れて危険。

07. 側溝の蓋がないところがあるので危ない。(知的)

17. 歩道は、雑草が生えており、歩きにくい。

18. 歩道が広く歩きやすい(聴覚)

16. 側溝の蓋がない。

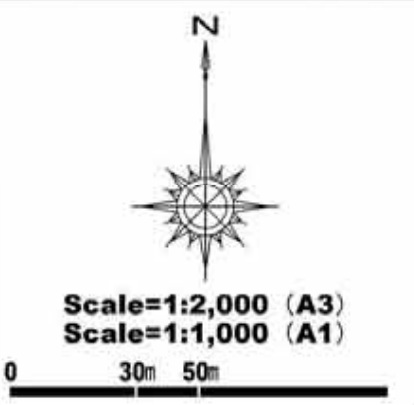
15. 歩道の勾配が急である。

14. 道路標識の柱がグレーで見にくい。(黄色が見やすい)(視覚)

全般について

23. 道が狭いところは溝の蓋をしっかり設置してほしい(視覚)  
24. 目が見える人はバリアを避けれるが、見えない人に配慮してほしい(委員)  
25. 早急に対応していただけるのか(高齢者)  
26. タバコの灰皿を増やしてほしい(内部)

【凡例】  
— まち歩きの経路





# まち歩きまとめ (高見ノ里駅駅舎)



0 5m 10m 20m

## ホーム



- 08. 電光掲示板が見えにくい。音だけでなく、光でもわかるように。通過だけでなく、停車や遅延情報もわかるように。(精神)
- 09. 非常通報ボタンに点字がない。(内部)
- 10. ホームの幅がデコボコであり、端は危険な場所もある。(内部)
- 11. ホームの柱が危険であり、ラバー等が必要。(内部)
- 12. 下りホームの松原側の柵が短く危険。(内部)

## ホームへのアクセス

- 13. 改札が南側しかなく、北側にも欲しい。(内部)
- 14. エレベーターが欲しい(内部)。
- 15. 下りホームにスロープ等がない。(肢体)

## 階段



- 07. 階段にインターホンがあるが、聞こえない人はどうするのか。(聴覚)

## トイレ



- 05. トイレの入口まで点字がない。(内部)
- 06. 洗面台のバーが邪魔。(内部)

## スロープ



- 02. スロープの幅が狭い。東側にも欲しい。(肢体)

## 階段(外部)



- 01. 階段の曲線部は、方向がわかりにくいのでこわい。(内部)

## 券売機



- 03. 車いすの足が入らない。(肢体)
- 04. 点字がないのでタッチパネルは使えない。(肢体、内部)

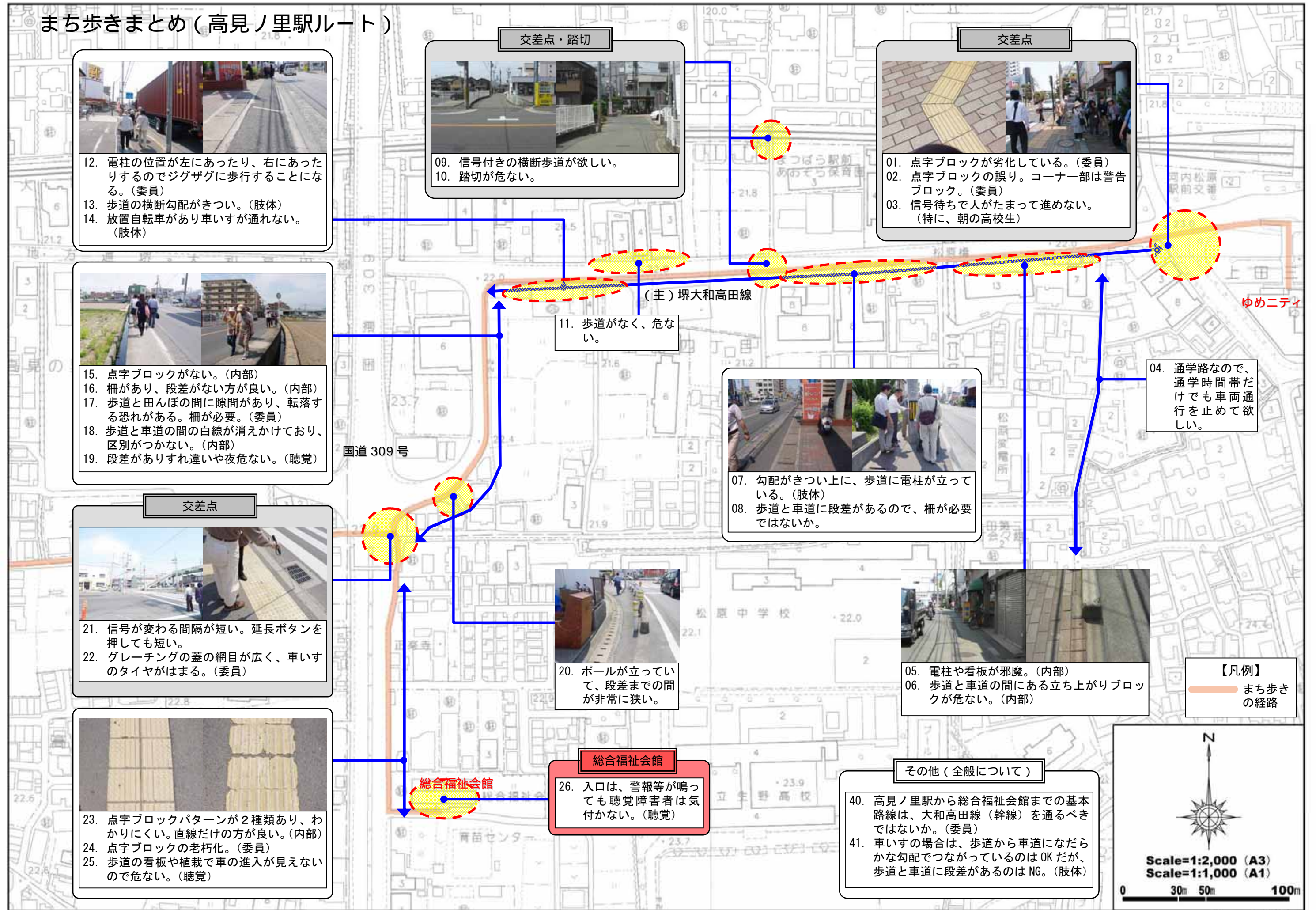
至 阿部野橋駅

至 河内松原駅

主要地方道場・大和高田線



# まち歩きまとめ（高見ノ里駅ルート）



**交差点・踏切**

12. 電柱の位置が左にあったり、右にあったりするのでジグザグに歩行することになる。(委員)

13. 歩道の横断勾配がきつい。(肢体)

14. 放置自転車があり車いすが通れない。(肢体)

**交差点**

09. 信号付きの横断歩道が欲しい。

10. 踏切が危ない。

**交差点**

01. 点字ブロックが劣化している。(委員)

02. 点字ブロックの誤り。コーナー部は警告ブロック。(委員)

03. 信号待ちで人がたまって進めない。(特に、朝の高校生)

15. 点字ブロックがない。(内部)

16. 柵があり、段差がない方が良い。(内部)

17. 歩道と田んぼの間に隙間があり、転落する恐れがある。柵が必要。(委員)

18. 歩道と車道との間の白線が消えかけており、区別がつかない。(内部)

19. 段差がありすれ違いや夜危ない。(聴覚)

11. 歩道がなく、危ない。

07. 勾配がきつい上に、歩道に電柱が立っている。(肢体)

08. 歩道と車道に段差があるので、柵が必要ではないか。

04. 通学路なので、通学時間帯だけでも車両通行を止めて欲しい。

**交差点**

21. 信号が変わる間隔が短い。延長ボタンを押しても短い。

22. グレーチングの蓋の網目が広く、車いすのタイヤがはまる。(委員)

20. ポールが立っていて、段差までの間が非常に狭い。

05. 電柱や看板が邪魔。(内部)

06. 歩道と車道の間にある立ち上がりブロックが危ない。(内部)

23. 点字ブロックパターンが2種類あり、わかりにくい。直線だけの方が良い。(内部)

24. 点字ブロックの老朽化。(委員)

25. 歩道の看板や植栽で車の進入が見えないので危ない。(聴覚)

**総合福祉会館**

26. 入口は、警報等が鳴っても聴覚障害者は気付かない。(聴覚)

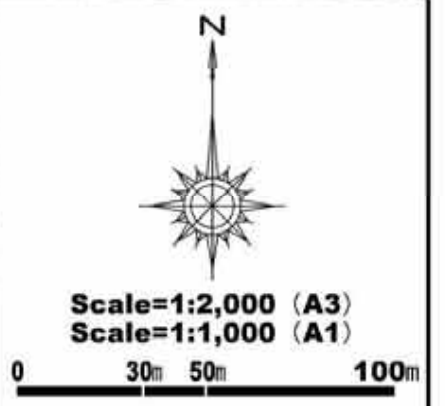
**その他（全般について）**

40. 高見ノ里駅から総合福祉会館までの基本路線は、大和高田線（幹線）を通るべきではないか。(委員)

41. 車いすの場合は、歩道から車道になだらかな勾配でつながっているのはOKだが、歩道と車道に段差があるのはNG。(肢体)

**【凡例】**

— まち歩きの経路

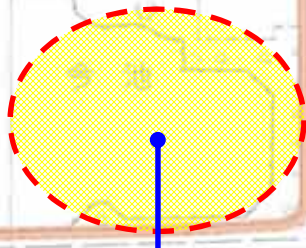




# まち歩きまとめ（高見ノ里駅ルート）



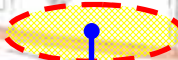
- 33. 側溝の蓋がない箇所もあり危険。高低差もある。(内部)
- 34. 西側の溝に蓋をして欲しい。(視覚)
- 35. グレーチング蓋の網目が広い。(委員)
- 36. 白杖を右手で持つので、東側の歩道を歩きたいが、民家の植栽が塀から出っばっているため顔にあたる。(視覚)



市民体育館



37. 木製デッキや噴水の感じが良い。(内部)



38. ローソン前のちょっとした段差が危険。(内部)



39. 南側に歩道がなく危険。(聴覚)

高見ノ里駅



29. 縁石ブロックの立ち上がりが危険。(内部)



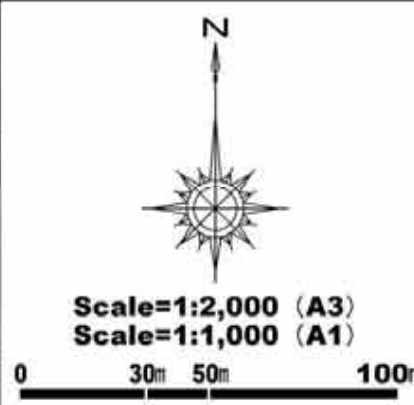
- 27. 歩道と車道間の白線が消えており、区別がつかない。(委員)
- 28. 歩道に凹凸がある。(内部)

交差点、踏切



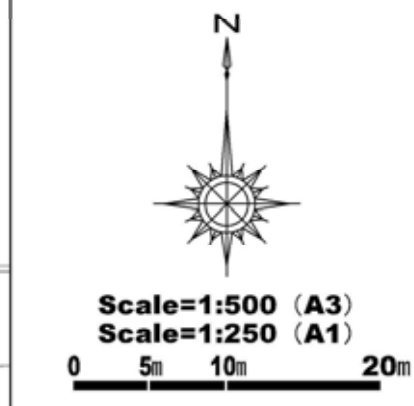
- 30. 点字ブロックがないところがある。(委員)
- 31. 交差点に警告ブロックが必要。(委員)
- 32. 踏切の溝に車いすの車輪が落ちる。(電動車いすは、車輪が大きいので落ちない。)(肢体)

- 【凡例】
- まち歩き  
の経路





# まち歩きまとめ (河内松原駅駅舎)



## 券売機



- 03. 券売機の案内音が鳴らない。(視覚)
- 04. 券売機の蹴込みが浅くボタンに届かない。(公募)
- 05. 券売機の身障者マークの色(青色)が見にくい。位置が下すぎる。(視覚)
- 06. 料金案内、時刻表の文字が小さい。(委員)
- 07. 枚数を選ぶボタンに点字がない。また、タッチパネルではわからない。(高齢者)

- 01. エレベーターをもう少し広くするか、もう一台つけて欲しい。(公募)



- 02. 駅案内所まで点字ブロックがない。入口にマークがあるだけでもよい。(視覚)

## 下りホーム



- 22. 電車とホームの高低差が大きい。(公募)
- 23. ホームの点字ブロックに内方線を追加して欲しい。(参考意見)
- 24. エスカレーターは近づかないと上りか下りかわからない。(視覚)
- 25. 下りの優先座席の位置表示がわかりにくい。小さいので大きくしてほしい。(視覚)
- 26. ホーム下に転落したときに避難する場所がない。

## 上りホーム(東)



- 20. 非常通報ボタンの表示位置が高い。(知的、視覚)
- 21. 非常通報ボタンに点字がない。(視覚)

至 阿部野橋駅

至 藤井寺駅

改札  
(橋上)

待合室

便所

## 上りホーム(西)



- 08. 改札だけでも明るくしてほしい。外と差がありすぎる。明るい所から暗い所に入るので感覚がおかしくなる。(視覚)



- 18. 非常用ボタンに点字がない。
- 19. 下部に出っ張りがある。(視覚)

## 階段



- 14. 階段が暗い。段鼻をわかりやすくしてほしい。(視覚)
- 15. 階段手すりの点字シールが磨耗している。(視覚)

## トイレ



- 09. トイレの案内サインが小さく、位置が高い。(視覚)
- 10. ティッシュ自販機に点字がない。(内部)
- 11. 多目的便所の開閉スイッチに点字がない。(視覚)
- 12. 緊急スイッチがわかりにくい。(視覚)
- 13. オストメイトの水が流れない。(参考意見)

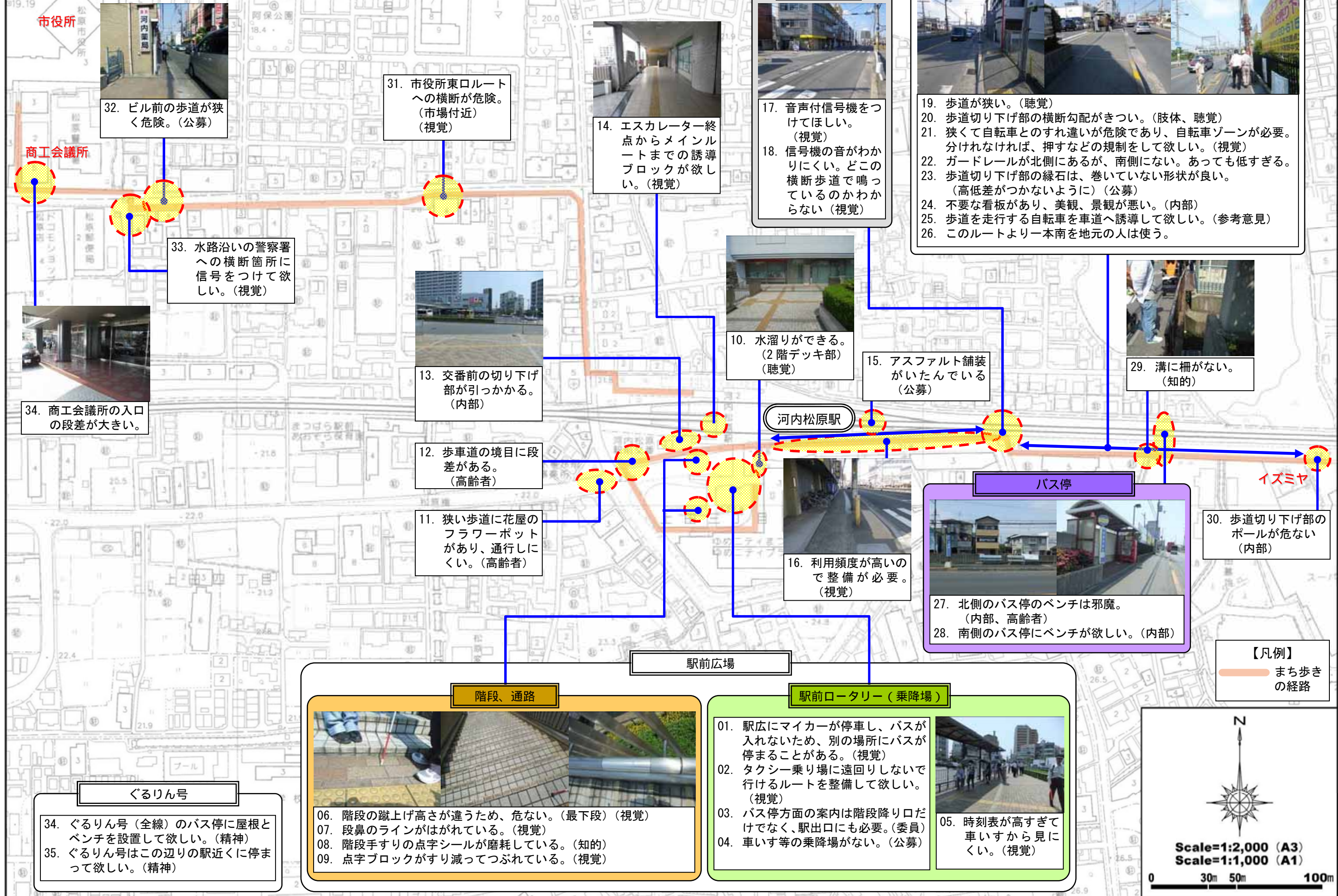
## 待合室



- 16. 待合室の入口がわかりづらい。(視覚)
- 17. 時刻表が小さい。健常者からすると高さが低い。文字も小さい。(視覚、内部、知的)



# まち歩きまとめ（河内松原駅ルート）



市役所



32. ビル前の歩道が狭く危険。(公募)

商工会議所



34. 商工会議所の入口の段差が大きい。

33. 水路沿いの警察署への横断箇所に信号をつけて欲しい。(視覚)

31. 市役所東ルートへの横断が危険。(市場付近)(視覚)



14. エスカレーター終点からメインルートまでの誘導ブロックが欲しい。(視覚)

交差点



17. 音声付信号機をつけてほしい。(視覚)  
18. 信号機の音がわかりにくい。どこの横断歩道で鳴っているのかわからない(視覚)



19. 歩道が狭い。(聴覚)  
20. 歩道切り下げ部の横断勾配がきつい。(肢体、聴覚)  
21. 狭くて自転車とのすれ違いが危険であり、自転車ゾーンが必要。分けられなければ、押すなどの規制をして欲しい。(視覚)  
22. ガードレールが北側にあるが、南側がない。あっても低すぎる。  
23. 歩道切り下げ部の縁石は、巻いていない形状が良い。(高低差がつかないように)(公募)  
24. 不要な看板があり、美観、景観が悪い。(内部)  
25. 歩道を走行する自転車を車道へ誘導して欲しい。(参考意見)  
26. このルートより一本南を地元の人は使う。



13. 交番前の切り下げ部が引っかかる。(内部)



10. 水溜りができる。(2階デッキ部)(聴覚)

15. アスファルト舗装がいたんでいる(公募)



29. 溝に柵がない。(知的)

12. 歩車道の境目に段差がある。(高齢者)

河内松原駅



16. 利用頻度が高いので整備が必要。(視覚)

バス停



27. 北側のバス停のベンチは邪魔。(内部、高齢者)  
28. 南側のバス停にベンチが欲しい。(内部)

30. 歩道切り下げ部のポールが危ない(内部)

11. 狭い歩道に花屋のフラワーポットがあり、通行しにくい。(高齢者)

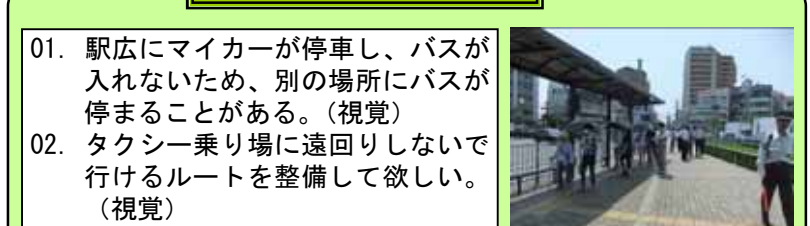
駅前広場

階段、通路



06. 階段の蹴上げ高さが違うため、危ない。(最下段)(視覚)  
07. 段鼻のラインがはがれている。(視覚)  
08. 階段手すりの点字シールが磨耗している。(知的)  
09. 点字ブロックがすり減ってつぶれている。(視覚)

駅前ロータリー(乗降場)



01. 駅広にマイカーが停車し、バスが入れないため、別の場所にバスが停まることある。(視覚)  
02. タクシー乗り場に遠回りしないで行けるルートを整備して欲しい。(視覚)  
03. バス停方面の案内は階段降り口だけでなく、駅出口にも必要。(委員)  
04. 車いす等の乗降場がない。(公募)  
05. 時刻表が高すぎて車いすから見にくい。(視覚)

ぐるりん号

34. ぐるりん号(全線)のバス停に屋根とベンチを設置して欲しい。(精神)  
35. ぐるりん号はこの辺りの駅近くに停まって欲しい。(精神)

【凡例】  
— まち歩きの経路

